

[illegible][illegible]

DB floweringPlant

■テーブル一覧

No	論理名	物理名	用途
1	商品マスタ	M_SYOHIN	
2	送り状テーブル	T_INVOICE	
3	ラベル発行履歴テーブル	T_LABEL_RIREKI	
4	出荷市場マスタ	M_SHIPPING_MARKET	
5	仕切状テーブル	T_PartitionFrom	
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			
31			
32			
33			
34			
35			
36			
37			
38			
39			

テーブル名(論理名)	商品マスタ
テーブル名(物理名)	M_SYOHIN
機能	商品データを格納する
備考	花き情報を格納します

[illegible]

テーブル名(論理名)	一時テーブル商品マスタ
テーブル名(物理名)	M_SYOHIN2
機能	商品データを格納する
備考	商品マスタに登録時に一時的に利用する

[illegible]

テーブル名(論理名)	送り状テーブル
テーブル名(物理名)	T_INVOICE
機能	送り状作成データを格納する
備考	

No.	項目名(日本語)	フィールド名(カラム名)	型	サイズ			PK	NN	備考
1	出荷日時	INVOICE ISSUE DATE	nvarchar	20			○	○	
2	出荷市場コード	SHIPPING CODE	varchar	6					全国花き市場に振られているコード
3	出荷市場名	SHIPPING MARKET	nvarchar	50					
4	送り状No	INVOICE NO	nvarchar	20					
5	出荷年月日	SHIP DATE	nvarchar	10					
6	口数	WORDS	int						
7	輸送会社	TRANSPORT CORP	nvarchar	50					
8	梱包数	TRANSPORT MEAN	nvarchar	50					輸送手段⇒梱包数に変更(論理名のみ)
9	販売先	SALE DEST	nvarchar	max					仕切り状取込で更新
10	仕切り状取込フラグ	INVOICE IMPORT	int						仕切り状取込済 = 1、未取込 = 0
11	No	NO	int				○	○	
12	ラベルNo	LABEL NO	nvarchar	20					
13	生産者	FAMER	nvarchar	60					
14	品名	PRODUCT NAME	nvarchar	60					
15	品種名	BLAND NAME	nvarchar	60					
16	等階級	RANK	nvarchar	60					
17	入数	IN QTY	int						
18	箱数	BOX QTY	int						
19	総本数	TOTAL QTY	int						
20	単価	PRICE	int						仕切り状取込で更新
21	金額	AMOUNT	int						仕切り状取込で更新
22	注文区分	ORDER CLASS	nvarchar	30					
23	備考	REMARKS	nvarchar	30					
24	グループ名	ETC 01	nvarchar	30					
25	予備02	ETC 02	nvarchar	30					
26	予備03	ETC 03	nvarchar	30					
27	予備04	ETC 04	nvarchar	30					
28	予備05	ETC 05	nvarchar	30					
29	予備06	ETC 06	nvarchar	30					
30	予備07	ETC 07	nvarchar	30					
31	予備08	ETC 08	nvarchar	30					
32	予備09	ETC 09	nvarchar	30					
33	予備10	ETC 10	nvarchar	30					
34	明細識別番号	ITEM IDENT NUMBER	nvarchar	20					
35	修正フラグ	SYUSEI FLG	varchar	1					0:通常、1:修正、2:仕切エラー
36	取引区分	TORIIHIKI KBN	varchar	1					(0:委託 2:注文)
37	取引単価	TORIIHIKI TANKA	int						取引区分=2の場合、注文単価
38	取引単価単位	TORIIHIKI TANKATANI	int						取引区分=2の場合、注文単価単位(固定1)
39	取引備考	TORIIHIKI BIKO	varchar	20					取引区分=2の場合、買参人番号

[illegible]

テーブル名(論理名)	ラベル発行履歴テーブル
テーブル名(物理名)	T_LABEL_RIREKI
機能	ラベルの発行履歴を格納します
備考	

[illegible]

テーブル名(論理名)	出荷市場マスタ
テーブル名(物理名)	M_SHIPPING_MARKET
機能	出荷市場を格納します
備考	

[illegible]

テーブル名(論理名)	仕切状ヘッダテーブル
テーブル名(物理名)	T_PartitionFrom_Header
機能	仕切状ヘッダデータを格納します
備考	

[illegible]

テーブル名(論理名)	仕切状明細テーブル
テーブル名(物理名)	T_PartitionFrom_Detail
機能	仕切状明細データを格納します
備考	

No.	項目名(日本語)	フィールド名(カラム名)	型	サイズ			PK	NN	備考
1	レコード種別	RECORD_TYPE	numeric	1					
2	販売日	HANBAI_DATE	varchar	8			○		明細とのJOINKEY
3	取込日	TORIKOMI_DATE	varchar	8			○		明細とのJOINKEY
4	卸売会社コード1	OROSHI_KAISYA_CD1	varchar	6			○		明細とのJOINKEY
5	出荷者コード	SYUKKASYA_CD	varchar	18			○		明細とのJOINKEY
6	明細レコード番号	MEISAI_NO	numeric	3			○		
7	荷印	NIJIRUSI	varchar	8					
8	形態コード	KEITAI_CD	varchar	2					
9	形態名	KEITAI_NAME	nvarchar	20					
10	品目コード	HINMOKU_CD	varchar	5					
11	品目名	HINMOKU_NAME	nvarchar	30					
12	品種コード	HINSYU_CD	varchar	7					
13	商品名	HINSYU_NAME	nvarchar	50					
14	等級コード	TOKYU_CD	varchar	3					
15	等級名	TOKYU_NAME	nvarchar	20					
16	階級コード	KAIKYU_CD	varchar	3					
17	階級名	KAIKYU_NAME	nvarchar	20					
18	原産地コード	GENSANCHI_CD	varchar	3					
19	原産地名	GENSANCHI_NAME	nvarchar	20					
20	鉢サイズ	HACHISIZE	numeric	3,1					
21	輪数	WASU	varchar	5					
22	立本数	TACHIHONSU	varchar	5					
23	入数	IRISU	numeric	4					
24	口数	KUCHISU	numeric	6					
25	数量	SURYO	numeric	8					
26	鉢種備考	HACHISYU_BIKO	nvarchar	20					
27	仕立備考	SHITATE_BIKO	nvarchar	20					
28	荷姿備考	NISUGATA_BIKO	nvarchar	20					
29	商品備考	SYOHIN_BIKO	nvarchar	20					
30	取引区分	TORIIHIKI_KBN	numeric	1					
31	仕切金額	SHIKIRI_KINGAKU	numeric	10					
32	仕切単価	SHIKIRI_TANKA	numeric	7					
33	仕切単価単位	SHIKIRI_TANKA_TANI	varchar	6					
34	注文単価	CHUMON_TANKA	numeric	7					
35	注文単価単位	CHUMON_TANKA_TANI	varchar	6					
36	注文備考	CHUMON_BIKO	nvarchar	20					
37	集荷運賃点数	SYUKA_UNCHIN_TENSU	numeric	6					
38	集荷運賃	SYUKA_UNCHIN	numeric	10					
39	卸売会社品目コード	OROSHI_KAISYA_HINMOKU_CD	varchar	7					
40	卸売会社品種コード	OROSHI_KAISYA_HINSYU_CD	varchar	7					

41	卸売会社等級コード	OROSHI_KAISYA_TOKYU_CD	varchar	3					
42	卸売会社階級コード	OROSHI_KAISYA_KAIKYU_CD	varchar	3					
43	卸売会社原産地コード	OROSHI_KAISYA_GENSANCHI_CD	varchar	3					
44	出荷者品目コード	SYUKKASYA_HINMOKU_CD	varchar	7					
45	出荷者品種コード	SYUKKASYA_HINSYU_CD	varchar	7					
46	出荷者等級コード	SYUKKASYA_TOKYU_CD	varchar	3					
47	出荷者階級コード	SYUKKASYA_KAIKYU_CD	varchar	3					
48	出荷者原産地コード	SYUKKASYA_GENSANCHI_CD	varchar	3					
49	予備	YOBI	nvarchar	100					
50	明細識別番号	ITEM_IDENT_NUMBER	nvarchar	20					
51	出荷予定データ送信フラグ	SYUKKAYOTEI_SOSHIN_FLG	numeric	1					
52	小数点付買付単価	SYOSYUTEN_KAITSUKE_TANKA	numeric	10					
53	小数点付注文単価	SYOSYUTEN_CHUMON_TANKA	numeric	10					
54	販売希望単価	HANBAI_KIBO_TANKA	numeric	7					
55	原産地情報	GENSANCHI_JOHO	nvarchar	50					
56	商品注釈	SYOHIN_CHUSYAKU	nvarchar	50					
57	表示用コメント	HYOJI_COMMENT	nvarchar	40					
58	単位備考	TANI_BIKO	nvarchar	20					
59	登録日時	REGIST_DATE	datetime						
60	登録担当者	REGIST_USER	varchar	10					
61	更新日時	UPDATE_DATE	datetime						
62	更新担当者	UPDATE_USER	varchar	10					

テーブル名(論理名)	仕切状トレーラテーブル
テーブル名(物理名)	T_PartitionFrom_Trailer
機能	仕切状トレーラデータを格納します
備考	

[illegible]

花き EDI 標準フォーマット仕様書 (Ver. 1.2)

平成 28 年 10 月改訂

一般社団法人日本花き卸売市場協会

電算事務改善委員会

目 次

1	概要	1
2	背景と目的	2
3	データの構造	3
3.1	メッセージの種類	3
3.2	レコードの構成	3
3.3	文字コード	4
3.4	固定レコード長と可変レコード長	5
3.5	カンマ区切りでの文字表現	5
3.6	文字の前後のトリム	7
3.7	ヌル表現	7
3.8	数値表現	7
4	メッセージ定義	9
4.1	フィールドの構成	9
4.2	妥当性検査	9
4.3	メッセージの訂正と取消	9
5	標準コード	26
5.1	卸売会社コード	26
5.2	系統 JA コード	26
5.3	JF コード (品目コード、品種コード)	26
5.4	等階級コード	27
5.5	原産地コード	27
6	独自コード	36
6.1	出荷者コード	36
6.2	その他の独自コード (拡張項目)	36

表 索引

表 1	メッセージの種別	3
表 2	レコードの種別	3
表 3	メッセージ取扱の種別	9
表 4	出荷情報メッセージ	11
表 5	仕切情報メッセージ	18
表 6	データ型表	25
表 7	エラーコード表	25
表 8	JF 品目コード表 (1/3)	28
表 9	JF 品目コード表 (2/3)	29
表 10	JF 品目コード表 (3/3)	29
表 11	標準等級コード表	31
表 12	標準階級コード表	31
表 13	原産地コード表 (1/5) (都道府県コード)	31
表 14	原産地コード表 (2/5) (国名コード、英名 ABC 順)	31
表 14	原産地コード表 (3/5) (国名コード、英名 ABC 順)	33
表 14	原産地コード表 (4/5) (国名コード、英名 ABC 順)	34
表 14	原産地コード表 (5/5) (国名コード、英名 ABC 順)	35

図 索引

図 1	出荷情報メッセージのレコード構成の例	3
図 2	複数のメッセージを含むデータファイルの例	4
図 3	ダブルクォーテーション保護の例	6
図 4	ダブルクォーテーションエスケープの例	6

1 概要

この仕様書は、花き出荷者と花き卸売会社の間で電子情報を交換（EDI）する際に用いる標準フォーマットを定めています。

互いに電子情報を交換しようとする花き出荷者と花き卸売会社は、この仕様書の定めるところに従い、電子情報を取り扱う必要があります。

EDI: Electronic Data Interchange（電子情報交換）

2 背景と目的

事務処理にコンピュータの利用が当然となった現代において、企業活動にかかわる情報を電子化して、複数企業のコンピュータ同士で通信・交換することは、各企業の事務作業の削減に大いに役立ちます。

花き流通業界においても、1990 年代のフローラシステムから始まり、現在はフロリスネットにいたる系統 JA 標準の EDI が実用化されています。また、これとは別に、一部の出荷者では、取引関係のある卸売会社との間で、個別に通信仕様を定め、EDI 化を進めている例も見受けられます。

しかし、どちらも、花き業界全体に EDI を普及させるには不足があるといわざるを得ません。前者のフロリスネットは、系統 JA の県連・県本部レベルが主体となって整備してきたもので、組織的な出荷体制を組む比較的出荷規模の大きい JA 向けです。後者の個別 EDI は、当事者同士の取り決めだけで済むので個人出荷者や中小卸売会社でも気軽に始められる利点がありますが、個別であるがゆえに、多数の出荷者もしくは多数の卸売会社と情報交換できないのが難点です。

一般社団法人日本花き卸売市場協会では、上記の課題に対応するため、取引電子化部会を設けて、花き業界に携わる誰にとっても使いやすくかつ導入しやすい EDI のあり方を検討し、花き EDI 標準フォーマットを策定するに至りました。この花き EDI 標準フォーマットの普及促進に関しては、2013 年より発足した電算事務改善委員会が主体となり、実証試験等による実効性検証、実情に即した仕様見直し等の活動を継続しています。この花き EDI 標準フォーマットの利用により、出荷者と卸売会社の間での EDI 化が一層進展し、花き業界全体の生産性が向上することが大きく期待されます。

3 データの構造

3.1 メッセージの種類

花き出荷者と花き卸売会社の間でやり取りされる情報のうち、下表に掲げる 2 つについて標準フォーマットを定めています。

表 1 メッセージの種別

メッセージ種別	情報の内容	メッセージ種別番号
出荷情報	生産者から卸売会社へ出荷される商品の詳細情報	2
仕切情報	卸売会社が生産者から委託された、または買い付けた取引の詳細情報	3

3.2 レコードの構成

出荷情報も仕切情報も、1 つのメッセージは必ず下表に掲げる 3 種のレコードで構成されます。フロリスネットと同じ考え方です。

表 2 レコードの種別

レコード種別	情報の内容	レコード種別番号
ヘッダ	このメッセージ全体にかかわる識別情報	1
明細	このメッセージの内容を示す商品などの明細(複数行も可)	2
トレーラ	このメッセージ全体の合計数値など	3

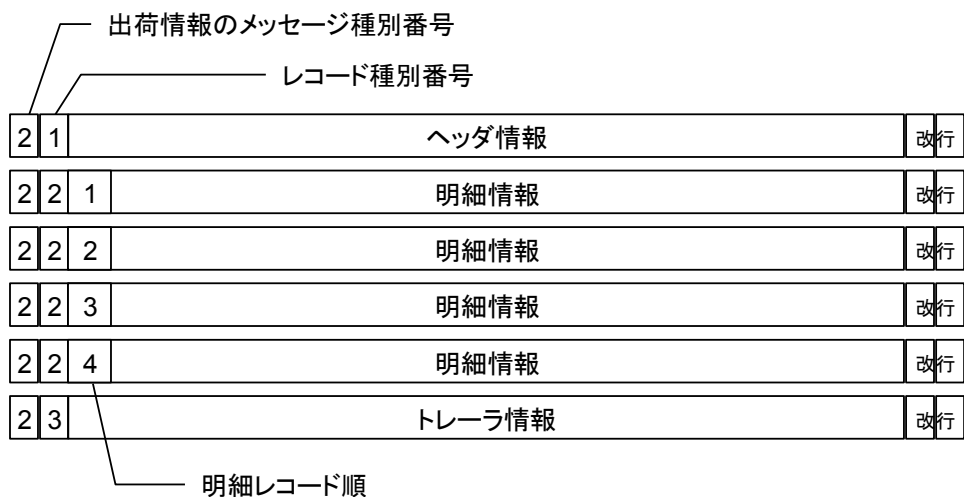


図 1 出荷情報メッセージのレコード構成の例

ひとつのメッセージは、必ずヘッダレコードで始まり、トレーラレコードで終わります。明細レコードは、最低で 1 行は必要ですが、それ以上でもかまいません。

1 組のヘッダレコードとトレーラレコードで挟まれた明細レコードの明細レコード番号は、必ず 1 から始まる連番でなければなりません。

図 2 のように、1 つのデータファイルの中に複数のメッセージをまとめて格納することもできます。

2	1	ヘッダ情報	改行	}	1 回目の出荷情報メッセージ
2	2	1	明細情報		
2	2	2	明細情報		
2	2	3	明細情報		
2	2	4	明細情報		
2	3	トレーラ情報	改行	}	2 回目の出荷情報メッセージ
2	1	ヘッダ情報	改行		
2	2	1	明細情報		
2	2	2	明細情報		
2	3	トレーラ情報	改行	}	3 回目の出荷情報メッセージ
2	1	ヘッダ情報	改行		
2	2	1	明細情報		
2	2	2	明細情報		
2	2	3	明細情報	}	
2	3	トレーラ情報	改行		

図 2 複数のメッセージを含むデータファイルの例

3.3 文字コード

(1) 文字コード

花き EDI 標準フォーマットのメッセージ中に日本語文字を含める場合、その文字コードはシフト JIS コードに限ります。シフト JIS コードは、Microsoft Windows の日本語版で使用される最も一般的な 2 バイト文字コードです。

使用できる漢字は、JIS 第一水準と JIS 第二水準とします。

パソコンでない一部のコンピュータで使われる JIS コードや EUC コード、コンピュータメーカ独自の IBM 漢字コードや富士通漢字コードは使えません。また、最新のパソコンの一部で使われることがある Unicode (UTF) コードも使えません。これらのコードのデータは、シフト JIS コードに変換した上で、EDI メッセージを作成してください。

シフト JIS コードの中の一部にも機種依存コード（「①」「②」など）がありますが、Microsoft Windows の日本語版で正しく扱われる文字は許容するものとします。

(2) 改行コード

各レコードの終わりには改行コードを付す必要がありますが、改行コードは「CR」コードと「LF」コードの 2 バイトとします。「CR」コード、「LF」コードは、それぞれ 16 進数表記で 0x0d、0x0a です。改行を「CR」と「LF」の 2 バイトで表すことは、シフト JIS コード同様、多くのパソコンで一般的なものです。

Unix 系の OS を使用する一部のコンピュータでは、改行コードが「LF」(0x0a) の 1 バイトだけのことがあるので注意が必要です。

3.4 固定レコード長と可変レコード長

(1) 固定レコード長と可変レコード長の両対応

花き EDI 標準フォーマットは固定レコード長方式と可変レコード長方式の両方に対応しています。それぞれ一長一短があるので、どちらの方式も標準として採用されています。花き業界内のあらゆる相手との EDI を実現したければ、両方式に対応した送受信プログラムを用意しなければなりません。

ただし、1 メッセージ内で両方式を混在させてはいけません。

どのメッセージ種類でも、ヘッダレコードの最初の 2 バイトを見れば、そのメッセージがどちらの方式なのかを判別することができます。

(2) 固定レコード長方式

固定レコード長方式では、メッセージデータ内の各レコードのバイト数がすべて同じになっています。レコード内の各フィールド位置が固定されているので、情報を読み取りやすい利点があります。その一方で、使用しないフィールドを半角スペース文字 (16 進表記 0x20) で埋めなければならないので、メッセージ全体の容量が大きくなりがちです。

固定レコード長方式では、出荷情報メッセージ、仕切情報メッセージどちらも、1 レコードあたり、情報フィールド 510 バイト + 改行 2 バイト = 512 バイトです。

ヘッダレコードの 1 バイト目は「メッセージ種別番号」で、2 バイト目は「1」 (= レコード種別番号) になっているはずです。

※Ver1.2 以降は、可変レコード長方式のみとなります (2017 年 3 月改訂)

(3) 可変レコード長方式 (カンマ区切り)

可変レコード長方式では、フィールドごとに半角カンマ文字で区切るカンマ区切り CSV 形式 (CSV: Comma Separated Values) を使用します。不要なフィールドや桁をスキップできるので、レコード全体のバイト数が変化し、多くの場合においてメッセージ全体の容量は小さくなります。しかし、フィールドの位置が変化するので、半角カンマ文字で切り分けてからでないと情報を読み取ることができません。

すべてのフィールドのあとに区切りの半角カンマをつけてください。ただし、各レコードの最後のフィールドのあとは、区切りの半角カンマをつけずに改行でなければなりません。レコード内の区切りの半角カンマの数は、そのレコード内のフィールドの数よりひとつ少なくなるはずです。

ヘッダレコードの 1 バイト目は「メッセージ種別番号」で、2 バイト目は「,」 (= 区切りの半角カンマ) になっているはずです。

可変レコード長方式には、カンマ区切り以外の形式もありますが、現在のところ、花き EDI 標準フォーマットでは採用されていません。XML 形式などは次期バージョン以降で開発されていく予定です。

3.5 カンマ区切りでの文字表現

カンマ区切りでは、数値フィールドと文字フィールドの扱いを厳密に区別する必要があります。メッセージ定義のフィールドごとにデータ型が定義されているので、

それに従ってください。

文字データは、フィールドの値の先頭と末尾を「」（＝半角ダブルクォーテーション）で括らなければなりません。これにより、文字フィールドの内容に半角カンマが含まれていても、意図しない区切りを防ぐことができます。これをダブルクォーテーション保護と呼びます。

たとえ文字フィールドの内容に半角カンマがない場合であっても、文字フィールドはダブルクォーテーション保護が必須です。

フィールド情報	仕立備考： スタンダード 荷姿備考： 商品備考： コンゴウ 50cm, 60cm, 70cm
	↓
カンマ区切りで連結	“スタンダード”, “コンゴウ 50cm, 60cm, 70cm”

図3 ダブルクォーテーション保護の例

読み出す側は、文字フィールドを読み出す際、半角ダブルクォーテーションで挟まれている範囲をひとつのフィールドと見なさなければなりません。半角ダブルクォーテーションで挟まれている範囲にある半角カンマは、区切りの半角カンマではありません。

ダブルクォーテーション保護下では、フィールド情報に半角ダブルクォーテーションが含まれている場合に、特別な注意が必要となります。文字フィールドに半角ダブルクォーテーションを含めたい場合は、もう1バイト繰り返し重複させる必要があります。これをダブルクォーテーションエスケープと呼びます。

フィールド情報	仕立備考： スタンダード 荷姿備考： 商品備考： トレードフェア “フランチ 2007”, グランプリ
	↓
カンマ区切りで連結	“スタンダード”, “トレードフェア ”“フランチ 2007”“, グランプリ”

図4 ダブルクォーテーションエスケープの例

読み出す側は、文字フィールドを先頭から走査して末尾の半角ダブルクォーテーションを探しますが、それが2バイト連続していたら、さらに先を探さなければなりません。また、その際、2バイト連続している半角ダブルクォーテーションは1バイトに切り落とさなければなりません。2バイト連続の半角ダブルクォーテーションは、保護のための半角ダブルクォーテーションではありません。

一方、数値フィールドは、ダブルクォーテーション保護をしてはいけません。

3.6 文字の前後のトリム

文字フィールドを読み出す際、そのフィールドの先頭から続く半角スペース（16 進表記 0x20）と全角スペース（16 進表記 0x8140）、および末尾から遡る半角スペースと全角スペースは切り落とすこととします（トリム）。半角スペースと全角スペースが混在している場合も、それらすべてを前後からトリムします。

これは、もともと、固定レコード長方式の文字フィールドにおいて、実際に必要な文字の値の後方に続く無意味な空白を取り除く目的がありますが、後方だけでなく前方にも適用し、さらに可変レコード長方式にも適用しようというものです。

この規則の適用により、スペース文字だけの文字フィールドは全桁切り落とされ、ヌル（空）と扱われます。したがって、可変レコード長方式においてスペース文字ばかりの文字フィールドは、スキップされているのと同等になります。

3.7 ヌル表現

必須でないフィールドで、そこに値を持たせたくない場合は、ヌル（空）とします。

ヌル表現は、固定レコード長方式と可変レコード長方式では異なります。

固定レコード長方式の場合は、桁位置が決められているためフィールドをスキップすることができませんから、以下の場合をヌル表現とします。

- ① 数値フィールドが全桁 0 で埋まっていること。
- ② 文字フィールドが全桁半角スペース（16 進表記 0x20）または全角スペース（16 進表記 0x8140）で埋まっていること。両者の混在も同様。

可変レコード長方式の場合は、単に半角カンマを連続させれば、そのフィールドをスキップすることができるので、それをもってヌル表現とします。スキップされていなくても、3.6 項のトリムによりヌルになることもあります。

必須のフィールドではヌルは許されません。数値の 0 は、必須フィールドではヌルではなく 0 の意味を持ちます。しかし、スペース文字だけの文字フィールドはトリムされてヌルになるので、必須フィールドではエラーになります。

3.8 数値表現

固定レコード長方式で、数量や金額など、数値しか許されないフィールドの扱いは、以下のようになっています。

- ① 符号つき数値フィールドの場合は、先頭（最上位）の桁は符号「+」「-」のどちらかでなければならず、残りの桁は「0」から「9」までの数字でなければなりません。0 は例外で、全桁 0 で表すこととします。
符号なし数値フィールドの場合は、すべての桁が「0」から「9」までの数字でなければなりません。
- ② 符号ありなしにかかわらず、小数値の場合は上記のほかに小数点がひとつだけ許され、その桁位置は任意です。
- ③ 数値はフィールド内で右詰めされ、上位桁は「0」で埋められていなければなりません。スペース文字は許されません。

可変レコード長方式では、右詰めや 0 埋めは不要です（右詰めの概念自体がありません）。可変レコード長方式でも、符号つき数値フィールドには、0 でない限り、先頭に符号「+」「-」が必要です。数値フィールドは、ダブルクォーテーション保護をしてはいけません。

4 メッセージ定義

4.1 フィールドの構成

出荷情報メッセージを表 4 に、仕切情報メッセージを表 5 に示します。

メッセージ定義は、固定レコード長方式と可変レコード長方式に共通です。ただし、表中の開始位置は固定レコード長方式でだけ使用します。

※Ver1.2 以降は、可変レコード長方式のみとなります (2017 年 3 月改訂)

4.2 妥当性検査

各フィールドは、表に示された妥当性検査を受けます。

各フィールドのデータ型によって、使用できる文字種や符号の有無が異なりますので、注意深くメッセージデータを作成してください。

固定レコード長方式における数値データ型の前 0 埋め (3.8 項) や、可変レコード長方式における文字データ型のダブルクォーテーション保護 (3.5 項) も参考にしてください。

4.3 メッセージの訂正と取消

すでに発信してしまったメッセージに対し、何らかの事情で訂正あるいは取消が必要になることがあります。花き EDI 標準フォーマットでは、次の 3 通りの方法で訂正や取消を伝達することを想定しています。

どの方法を取るかは、相手との協議の上で決定してください。

(1) メッセージ取扱種別での指定

訂正または取消が必要となったことを伝達するために、下表に掲げる 3 つの取扱種別があります。

表 3 メッセージ取扱の種別

メッセージ取扱種別	取り扱い方	メッセージ取扱種別番号
通常	通常のメッセージ	0
訂正	すでに発信したメッセージを訂正する場合 以前のメッセージは、この新しいメッセージで置き換える(上書き)	1
取消	すでに発信したメッセージを全く取り消す場合 以前のメッセージは削除する	2

訂正メッセージと取消メッセージでは、以前のどのメッセージを訂正あるいは取消しようとするのかが特定できなければなりません。そのためのキーは、出荷情報では出荷日と送り状番号、仕切情報では販売日と仕切書番号、です。これらを、それぞれ元出荷日と元送り状番号あるいは元販売日と元仕切書番号のフィールドに収めておかなければなりません。訂正あるいは取消の対象となるメッセージを特定できなかった場合はエラーになります。

訂正メッセージの各フィールドには、訂正後の新しい内容をすべて記述します。

取消メッセージの各フィールドには、取消対象とするメッセージと全く同じ内容を記述します。

(2) 全赤伝／全黒伝

訂正の際、訂正メッセージを発信するのではなく、以前のメッセージと内容は同じで口数や金額などの符号だけを反転させた全赤伝（全行赤伝票）メッセージと、訂正後の新たな内容をすべて記述した全黒伝（全行黒伝票）メッセージという 2 つのメッセージで伝達する方法です。系統 JA 向けの仕切情報では、この方法がよく要望されます。

出荷情報の全赤伝は、口数の数値の符号を反転（マイナス）させます。それにともない、数量などの数値の符号も計算により反転します。

仕切情報の全赤伝は、口数と仕切金額の数値の符号を反転（マイナス）させます。それにともない、数量や委託手数料などの数値の符号も計算により反転します。単価の符号は計算により反転しません。

全赤伝メッセージも全黒伝メッセージも、メッセージ取扱種別は「通常」のままとします。すなわち、メッセージ取扱種別は事実上使用しません。

全赤伝メッセージにより、以前のメッセージは実質的にまるごと打ち消されるので、引き続きなにごとにもなかったかのように、新たなメッセージ（全黒伝）を発信します。

メッセージ取扱種別を指定する場合と異なり、以前のメッセージを特定できなくてもエラーにはなりません。元出荷日と元送り状番号あるいは元販売日と元仕切書番号のフィールドは入力されていることが望ましいです。

(3) 部分赤黒伝

訂正の際、訂正メッセージを発信するのではなく、以前のメッセージと比較して変化のある行だけに注目し、口数や金額などの符号を反転させた行と訂正後の新たな内容を記述した行を 1 つのメッセージにまとめた部分赤黒伝メッセージで伝達する方法です。必要最小限で済む実際的な方法です。

符号の反転と計算の考え方は、全赤／全黒の場合と同じです。訂正されるべき行だけを対象とする点と、赤行と黒行を 1 メッセージに含めてしまう点が、全赤／全黒の場合と異なります。

部分赤黒伝メッセージのメッセージ取扱種別は「通常」のままとします。すなわち、メッセージ取扱種別は事実上使用しません。

メッセージ取扱種別を指定する場合と異なり、以前のメッセージを特定できなくてもエラーにはなりません。元出荷日と元送り状番号あるいは元販売日と元仕切書番号のフィールドは入力されていることが望ましいです。

表 4 出荷情報メッセージ (1/7)

EDI(バージョン1.2) (2016/9改訂)

項番	階層	区分	項目名称	項目説明	コード管理者	データ型	最大 バイト数	必須項目	妥当性検査 (□内はエラーコード)	変更	備考
2101	識別項目		メッセージ種別	メッセージの種類を表す 固定 ・2: 出荷情報メッセージ		数値U	1	必須	・2 以外エラー[001]	2 固定	
2102			レコード種別	レコードの種類を表す 固定 ・1: ヘッドレコード		数値U	1	必須	・1 以外エラー[002]	1 固定	
2103			メッセージバージョン	メッセージ定義のバージョン番号 固定 ・12: バージョン12		数値U	3	必須	・12 以外エラー[009]	12 固定	
2104			メッセージ取扱種別	メッセージの取り扱い方の指定 ・0: 通常 ・1: 訂正 ・2: 取消		数値U	1	必須	・0,1,2,5 以外エラー[009]	区分追加	メッセージの取り扱い方の指定 ・0: 通常 ・1: 訂正 ・2: 取消 5: 出荷予定(前売)
2105		ヘッダ	出荷日	出荷者が出荷する日 YYYYMMDD		文字D	8	任意	・データ投入日前後1ヶ月以外エラー[010]	20160729 (年月日の区切りナシで)	
2106			送り状番号	出荷者が採番する送り状を識別する番号		文字H	10	任意	・指定がある場合に、同一出荷日の重複番号はエラー[020]	1234567890	
2107			元出荷日	訂正・取消する場合の元出荷日 YYYYMMDD		文字D	8	-			
2108			元送り状番号	訂正・取消する場合の元送り状番号		文字H	11	-			
2109		代表項目	商品区分	切花、鉢物、苗物等を表す区分 ・0: 切花、切株、切葉 ・1: 鉢物、苗物 ・2: 樹木		数値U	1	-	・0,1,2 以外エラー[009]		
2110			代表品目名	代表品目の名称		文字Z	30	-			
2111			販売日	卸売会社が販売する日 YYYYMMDD		文字D	8	必須	・指定がある場合は、出荷日より過去はエラー[010]	20140124 (市場での販売日)	
2112			卸売会社コード1	卸売会社を表すコード	フロリスネット	文字S	6	必須	・フロリスネットが指定する卸売会社コード以外エラー[012] ・卸売会社コード1、卸売会社コード2のどちらも指定がない場合エラー[008]	県コード+卸コード (コード表は、別途配布)	
2113			卸売会社コード2	卸売会社を表すコード	各出荷者独自	文字H	7	-	・卸売会社コード1、卸売会社コード2のどちらも指定がない場合エラー[006]		
2114			卸売会社名	卸売会社の名称		文字Z	50	必須		株式会社〇〇花き	
2115			県運コード	出荷者の県運等を表すコード	フロリスネット	文字S	7	-	・県運・農協コードの組合せ、出荷者コードのどちらも指定がない場合エラー[006]		
2116			農協コード	出荷者の農協等を表すコード		文字S	10	-			
2117			出荷者コード	出荷者を表すコード	各卸売会社独自	文字H	18	必須	・県運・農協コードの組合せ、出荷者コードのどちらも指定がない場合エラー[006]	電話番号をセット(例: 0123456789)	
2118			出荷者名	出荷者の名称		文字Z	50	必須		株式会社〇〇□□	
2119	備考		出荷情報備考	出荷情報に対する備考		文字Z	50	-			
2120			予備	予備		文字Z	100	-		最大項目長変更	
2121			改行	ORLF			2	改行		改行(CRLF)	

表 4 出荷情報メッセージ (2/7)

EDI(バージョン1.2) (2016/9改訂)

項番	階層	区分	項目名称	項目説明	コード管理者	データ型	最大 バイト数	必須項目	妥当性検査 (□内はエラーコード)	変更	備考
2201	識別項目	メッセージ種別	メッセージ種別	メッセージの種別を表す ・2: 出荷情報メッセージ		数値U	1	必須	・2 以外エラー[001]		2 固定
2202			レコード種別	レコードの種別を表す ・2: 明細レコード		数値U	1	必須	・2 以外エラー[002]		2 固定
2203		明細コード番号	明細コード番号	出荷情報メッセージ内の明細レコード番号		数値U	3	必須			1~999 行番号
2204			荷印	出荷者の荷印		文字H	8	任意			
2205	商品項目	形態コード	形態コード	形態を表す標準コード	JFコード	文字S	2	任意			
2206			形態名	形態の名称		文字Z	20	任意			
2207		品目コード	品目を表す標準コード	品目を表す標準コード	JFコード	文字S	5	任意			
2208			品目名	品目の名称		文字Z	30	任意			
2209		品種コード	品種を表す標準コード	品種を表す標準コード ・JFコードの3桁の先頭100を付加	JFコード	文字S	7	任意			JFコード
2210			商品名	商品の名称、特がない場合は品種の名称		文字Z	50	必須			
2211	明細	等級コード	等級(品質)を表す標準コード	等級(品質)の名称	市場協会新設	文字S	3	任意			コード表は別途配布
2212		等級名	等級(品質)の名称			文字Z	20	任意			
2213		階級コード	階級(草丈)を表す標準コード	階級(草丈)の名称	市場協会新設	文字S	3	任意			コード表は別途配布
2214		階級名	階級(草丈)の名称			文字Z	20	任意			
2215	原産地	原産地コード	原産地の国・県を表すコード ・国内: JIS都道府県コードの2桁の先頭に0を付加 ・国外: JISのアルファベット3文字コード		JIS	文字H	3	任意			
2216		原産地名	原産地の国・県の名称 ・国内: 県名 ・国外: 国名			文字Z	20	任意			
2217	商品項目	鉢サイズ	鉢物の容器のサイズ号数(寸)			数値UF	4	任意	・商品区分が鉢物・苗物時、指定なしエラー[006] ・小数点以下が2桁以上はエラー[009]		
2218		輪数	商品の輪数(1本、1鉢または1口あたりの花の数) ・99または、99-99			文字SK	5	任意			
2219		立本数	商品の立数 ・99または、99-99			文字SK	5	任意			
2220		入数	1口あたりの入り本数・入り鉢数			数値U	4	必須	・0 はエラー[008]		
2221		口数	ケースや鉢等商品が流通する単位での数量			数値S	6	必須	・0 はエラー[008]		
2222		数量	商品の総数量(総本数・総鉢数) 総数 = 入数 × 口数			数値S	8	必須	・入数 × 口数の値以外エラー[011] ・0 はエラー[008]		
2223		鉢種類備考	鉢の種類を表す文字表記			文字Z	20	任意			
2224		仕立備考	仕立を表す文字表記			文字Z	20	任意			
2225		荷姿備考	荷姿を表す文字表記			文字Z	20	任意			
2226		商品備考	商品に対する備考			文字Z	50	任意			立箱など
2227	取引項目	取引区分	委託・買付を表す区分 ・0: 委託 ・1: 買付 ・2: 注文(委託) ……(追加)			数値U	1	必須	・0,1,2以外エラー[009]	区分追加	委託・買付を表す区分 ・0: 委託 ・1: 買付 ・2: 注文(委託) ・7 定期注文 円未済がある場合は 2245を利用 円未済がある場合は 2246を利用 円未済の場合、1 1本単面の場合、1
2228		買付単価	買付時の単価(取扱、円未満切捨て			数値S	7	任意			
2229		買付単面単位	買付単面に含まれる数量(本数・鉢数)			数値U	4	任意	・0 はエラー[008]		
2230		注文単価	注文時の単価(取扱、円未満切捨て			数値S	7	任意			
2231		注文単面単位	注文単面に含まれる数量(本数・鉢数)			数値U	4	任意	・0 はエラー[008]		
2232		注文備考	注文を識別する番号、買受人番号などの備考			文字Z	20	任意			買参人番号毎に行を分割するのが望ましい

表 4 出荷情報メッセージ (3/7)

EDI(バージョン1.2) (2016/9改訂)

項目 階層	区分	項目名称	項目説明	コード管理者	データ型	最大 バイト数	必須項目	妥当性検査（□内はエラーコード）	変更	備考		
明細	項目	卸売会社品目コード	卸売会社が規定する品目コード	各卸売会社独自	文字H	7	任意					
		卸売会社品種コード	卸売会社が規定する品種コード	各卸売会社独自	文字H	7	任意					
		卸売会社等級コード	卸売会社が規定する等級コード	各卸売会社独自	文字H	3	任意					
		卸売会社階級コード	卸売会社が規定する階級コード	各卸売会社独自	文字H	3	任意					
		卸売会社原産地コード	卸売会社が規定する原産地(国・県)を表すコード	各卸売会社独自	文字H	3	任意					
		出荷者品目コード	出荷者が規定する品目コード	各出荷者独自	文字H	7	任意					
		出荷者品種コード	出荷者が規定する品種コード	各出荷者独自	文字H	7	任意					
		出荷者等級コード	出荷者が規定する等級コード	各出荷者独自	文字H	3	任意					
		出荷者階級コード	出荷者が規定する階級コード	各出荷者独自	文字H	3	任意					
		出荷者原産地コード	出荷者が規定する原産地(国・県)を表すコード	各出荷者独自	文字H	3	任意					
		予備	予備			100	任意		最大項目長変更			
		明細識別番号	出荷者がセツト ユニークな通番 市場別は販売後に仕切情報へセツト			20	任意		追加	出荷予定データ送信時は同じ番号をセツト		
拡張項目	項目	出荷予定データ送信フラグ	規定データ時に出荷予定データを送信したか否か			1	任意		変更	通番 0 出荷予定データ送信時 1		
		小数点付買付単価	単価に小数点以下が発生する場合にセツト			10	任意		追加	少数点以下 2ケタ 9(7)99 例 0.15		
		小数点付注文単価	単価に小数点以下が発生する場合にセツト			10	任意		追加	少数点以下 2ケタ 9(7)99 例 1.10		
		販売希望単価	販売希望単価			7	任意		追加			
		原産地情報	原産地の詳しい情報 場所/ブランド名等			50	任意		追加			
		商品注釈	商品の色や容姿に関する追加 注釈			50	任意		追加			
		表示用コメント	Web販売やセリ画面上へ表示用のコメント			40	任意		追加			
		単位備考	単位が本以外時の単位			20	任意		追加			
		改行	CRLF			2	改行			改行(CRLF)		
		トレーラ	識別項目	メッセージ種別	メッセージの種類を表す 固定		数値U	1	必須	・2 以外エラー[001]		2 固定
				レコード種別	レコードの種類を表す 固定		数値U	1	必須	・3 以外エラー[002]		3 固定
				梱包数計	運賃計算の基礎となる梱包数の合計		数値S	6	任意			
口数計	明細レコードの口数の合計				数値S	6	任意	・明細レコードの口数の合計値以外エラー[013]				
数量計	明細レコードの数量の合計				数値S	8	任意	・明細レコードの数量の合計値以外エラー[013]				
予備	予備					100	任意		最大項目長変更			
改行	CRLF					2	改行			改行(CRLF)		
・必須項目が欠けている場合は、必須項目エラー[005]												
・可変レコード長で、最大バイト数を超えた項目は、項目数エラー[014]												
・固定レコード長で、レコード長が含まれない場合は、レコード数エラー[015]												
・可変レコード長で、項目数が含まれない場合は、項目数エラー[016]												
・レコードの並びが、ヘッダ・明細・トレーラでない場合は、データ構成エラー[017]												
・明細レコードが明細レコード番号順でない場合は、明細順序エラー[018]												
・メッセージ取扱種別が訂正または取消の場合に、訂正・取消対象となるデータが見つからない場合は、対象データなしエラー[019]												

表 4 出荷情報メッセージ (4/7)

出荷情報メッセージ バージョン1.2 補足事項

※バージョン1.2について

- ・固定長については今後の項目追加時に問題になる為、新バージョンでは規定しません。
 - ・フォーマットは可変長のCSVとなりますが JSONフォーマット、XMLフォーマットでも当事者間がやりとり可能であれば利用可とします。(WebサービスやWebAPIでのやりとりを考慮)
- その際のカラム名はフォーマット識別文字(1) + 順番を使用するものとします。
- ただし各項目の最大長は現バージョンと同じく設定します。利用者は各項目の最大長を超えない範囲で各項目をセットしてください。
- ・JSONはUTF-8、XMLで送受信する場合は文字コードを必ず指定 (内容追加)
 - ・現状のバージョンをすでに実証実験にて利用している各社はそのまま利用を続けても問題ないレベルでの拡張とします。 現状定義されているフォーマットの項目順は変更しません。
 - ・将来のバージョンでは機能拡張などにより項目は増える可能性があります。

※出荷情報メッセージVer1.1からVer1.2への変更内容について

＜ヘッダ部＞

2104 (内容の追加) メッセージ取扱種別 5 出荷予定を追加 前売データの区分 データ上で区別 任意

出荷予定データを送信する場合はセットされると市場側は自動判別できますので是非対応をお願いします。

＜明細部＞

2244(新規追加) 明細識別番号 英数字(20 byte) 任意 (内容変更有)

ユニークな番号(出荷確定データは一度使用したものは利用不可とします) 市場側が販売後 仕切情報にセット 例. 20160701000100100000

出荷予定データを送信した場合は出荷予定データ送信時にセットした識別番号をセット

出荷予定時に送信したデータが変更無く(ケース数の変更のみ)出荷確定データとして送信される場合は、出荷予定データ送信時と同じ識別番号をセット (市場側での照合の為)

2245(新規追加) 出荷予定データ送信フラグ 数字(1 byte) 任意 (内容変更有)

通常は 0 出荷予定データを送信済みの場合 1をセット データ内容変更の場合はセットしない(ケース数の変更のみはOK)

2246(新規追加) 小数点付買付単価 数値 (9 byte) 任意

小数点以下の単価が発生している場合にセット 取扱は双方で 9(7):(2) 例. 0.25 1.15 など

2247(新規追加) 小数点付注文単価 数値 (9 byte) 任意

小数点以下の単価が発生している場合にセット 取扱は双方で 9(7):(2) 例. 0.25 1.15 など

2248(新規追加) 販売希望単価 数値 (7 byte) 任意

販売希望単価(産地側よりの要望)

2249(新規追加) 原産地情報 文字(50 byte) 任意

原産地名のさらに詳しい都市名/場所/ブランド名を示したい内容(産地側よりの要望)

2250(新規追加) 商品注釈 文字(50 byte) 任意

商品の色や容姿に関する注釈 (産地側よりの要望)

2251(新規追加) 表示用コメント 文字(40 byte) 任意

Web販売やセリ画面上へ表示してほしいコメントをセット(産地側よりの要望)

2252(新規追加) 単位備考 文字(20 byte) 任意

本以外の単位をセット

2253 (2244)改行 (項目追加による移動)

※予備項目の最大長について

- ・予備 項目 (2120, 2243, 2308) の最大長を100byteに設定しました。
バージョン1.1までのバージョンでは長さ合わせの為にメッセージ種別により長さが異なっている為統一しました。

表 4 出荷情報メッセージ (5/7)

【参考】EDI標準(バージョン1.0)仕様										【参考】EDI標準(バージョン1.1)仕様									
項目	項目区分	項目名称	項目説明	コード管理番号	データ型	桁数	必須項目	項目区分	項目名称	項目説明	必須項目	桁数	項目区分	項目名称	項目説明	必須項目	桁数	備考	
出荷情報	出荷項目	メッセージ種別	メッセージの種類を表す。固定。 2. 出荷情報メッセージ		数値U	0	1	必須	メッセージの種類を表す。固定。 2. 以外エラー [001]					メッセージ種別	メッセージの種類を表す。固定。 2. 出荷情報メッセージ		1	必須	
		レコード種別	レコードの種類を表す。固定。 1. ヘッダレコード		数値U	1	1	必須	1 以外エラー [002]					レコード種別	レコードの種類を表す。固定。 1. ヘッダレコード		1	必須	
		メッセージバージョン	メッセージ伝達のバージョン番号。固定。 10. バージョン1.0		数値U	2	3	必須	10 以外エラー [003]					メッセージバージョン	メッセージ伝達のバージョン番号。固定。 11. バージョン1.1		3	必須	10-11 (Ver1.1として銀行標準Verと区別して運用)
		メッセージ取換種別	メッセージの取り扱い方の指定。 1. 訂正 2. 取消		数値U	5	1	必須	0-1.2 以外エラー [009]					メッセージ取換種別	メッセージの取り扱い方の指定。 1. 訂正 2. 取消		1	必須	必須 0-1.2 以外エラー [009] →2. 取消
		出荷日	出荷者が出荷する日。YYYYMMDD		文字D	6	8	必須	データ投入日前後1ヶ月以外エラー [010]					出荷日	出荷者が出荷する日。YYYYMMDD		8	任意	20140123 (年月日の区切りナシで)
		送り状番号	出荷者が伝達する送り状を識別する番号		文字H	14	11		指定がある場合に、同一出荷日の重複番号はエラー [000]					送り状番号	出荷者が伝達する送り状を識別する番号		10	任意	11桁→10桁 (桁数10桁以内、半角英数、"-","使用可
		元出荷日	訂正・取消する場合の元出荷日		文字D	25	8							元出荷日	訂正・取消する場合の元出荷日。YYYYMMDD			任意	1234567890
		元送り状番号	訂正・取消する場合の元送り状番号		文字H	33	11							元送り状番号	訂正・取消する場合の元送り状番号		11	任意	11桁→10桁 (桁数10桁以内、半角英数、"-","使用可
		商品区分	切欠、鉄物、苗木等を表す区分 1. 切欠、鉄物 2. 苗木		数値U	44	1		0-1.2 以外エラー [009]					商品区分	切欠、鉄物、苗木等を表す区分 1. 切欠、鉄物 2. 苗木		1	任意	(商社では不要)
		代表品目名	代表品目の名称		文字Z	45	30							代表品目名	代表品目の名称		30	任意	(商社では不要)
代表品目	代表品目	販売日	卸売会社が販売する日。YYYYMMDD		文字D	75	8		指定がある場合は、出荷日より過ぎはエラー [000]				販売日	卸売会社が販売する日。YYYYMMDD		8	必須	20140124 (市場での販売日)	
		卸売会社コード1	卸売会社を表すコード		文字S	83	6	選択必須	フロリスネットが指定する卸売会社コード以外エラー [012] 卸売会社コードのどちらも指定がない場合エラー [003]				卸売会社コード1	卸売会社を表すコード		6	必須	卸売コード+卸売会社 (コード表は、別途配布)	
		卸売会社コード2	卸売会社を表すコード		文字H	89	7		卸売会社コード1、卸売会社コードのどちらも指定がない場合エラー [006]				卸売会社コード2	卸売会社を表すコード		7	任意	(商社では不要)	
		卸売会社名	卸売会社の名称		文字Z	96	50	必須	卸売会社の名称	卸売会社名		50	必須	卸売会社名	卸売会社の名称		50	必須	株式会社OO株式
		伝達コード	出荷者の伝達番号を表すコード		文字S	146	7		伝達、通組コードの組合せ。出荷者コードのどちらも指定がない場合エラー [006]				伝達コード	出荷者の伝達番号を表すコード		7	任意	(商社では不要)	
		置留コード	出荷者の置留番号を表すコード		文字S	153	10	選択必須	置留コード。置留番号を表すコード。出荷者コードのどちらも指定がない場合エラー [006]				置留コード	出荷者の置留番号を表すコード		10	任意	(商社では不要)	
		出荷者コード	出荷者を表すコード		文字H	163	18		伝達、通組コードの組合せ。出荷者コードのどちらも指定がない場合エラー [006]				出荷者コード	出荷者を表すコード		18	必須	電話番号をセット(例:0123456789) ハイフン無し、数字のみ	
		出荷番号	出荷者の名称		文字Z	181	50	必須	出荷者の名称	出荷番号		50	必須	出荷者の名称	出荷番号		50	必須	株式会社OO口口口
		出荷情報備考	出荷情報に対する備考		文字Z	231	50		出荷情報に対する備考	出荷情報備考		50	任意	備考	出荷情報に対する備考		229	任意	(タル)
		改行			ORLF		510	2						改行			2	改行	改行(CRLF)
明細情報	明細項目	メッセージ種別	メッセージの種類を表す。固定。 2. 出荷情報メッセージ		数値U	0	1	必須	2 以外エラー [001]				メッセージ種別	メッセージの種類を表す。固定。 2. 出荷情報メッセージ		1	必須	2	固定
		レコード種別	レコードの種類を表す。固定。 2. 明細レコード		数値U	1	1	必須	2 以外エラー [002]				レコード種別	レコードの種類を表す。固定。 2. 明細レコード		1	必須	2	固定
		明細コード番号	出荷情報メッセージ内の明細コード番号		数値U	2	3	必須					明細コード番号	出荷情報メッセージ内の明細コード番号		3	必須	1-999 行番号 (商社では不要)	
		荷印	出荷者の荷印		文字H	5	8		荷印	出荷者の荷印		8	任意	荷印	出荷者の荷印		8	任意	(商社では不要)
		形番名	形番を表すコード		文字S	13	2		形番名	形番を表すコード		2	任意	形番名	形番を表すコード		2	任意	(商社では不要)
		形番名	形番の名称		文字S	15	20		形番名	形番の名称		20	任意	形番名	形番の名称		20	任意	(商社では不要)
		品目コード	品目を表すコード		文字S	35	5		品目コード	品目を表すコード		5	任意	品目コード	品目を表すコード		5	任意	(商社では不要)
		品目名	品目の名称		文字Z	40	30		品目名	品目の名称		30	任意	品目名	品目の名称		30	任意	(商社では不要)
		品種コード	品種を表すコード		文字S	70	7		品種コード	品種を表すコード		7	任意	品種コード	品種を表すコード		7	任意	(商社では不要)
		商品名	商品の名称。特になし場合は品目の名称		文字Z	77	50	必須	商品の名称。特になし場合は品目の名称	商品名		50	必須	商品の名称。特になし場合は品目の名称	商品名		50	必須	コード

表 4 出荷情報メッセージ (6/7)

【参考】EDI標準(バージョン1.0)仕様				【参考】EDI標準(バージョン1.1)仕様			
項目	区分	項目名称	項目説明	コード管理番	データ型	桁数	必須項目
2211	等級	等級コード	等級(品名)を表す標準コード	市川信金研設	文字S	127	3
		等級名	等級(品名)の名称	市川信金研設	文字Z	130	20
		等級コード	等級(庫丈)を表す標準コード	市川信金研設	文字S	150	3
		等級名	等級(庫丈)の名称	市川信金研設	文字Z	153	20
2215	原産地コード	原産地コード	原産地の国・県を表すコード ・国内・JISの郵便局集区コードの桁の先頭に0を付加 ・国外・JISのアルファベット3文字コード	JIS	文字H	173	3
2216	原産地名	原産地名	原産地の国・県の名称 ・国内・県名 ・国外・国名		文字Z	176	20
2217	鉢サイズ	鉢サイズ	鉢物の器蓋のサイズ等(寸)		数値UF	196	4
2218	鉢数	鉢数	商品の箱数(1箱、1鉢または1口あたりの 数の数) ・99または、99-99		文字SK	200	5
2219	立本数	立本数	商品の立本数 ・99または、99-99		文字SK	205	5
2220	入数	入数	1口あたりの入り本数×入り鉢数 ・0 はエラー-[000]		数値U	210	4, 必須
2221	口数	口数	7-パヘー鉢時商品が流通する単位での数 ・0 はエラー-[000]		数値S	214	6, 必須
2222	数量	数量	商品の数量(単位本数・鉢数) 総数=入数×口数 ・0 はエラー-[000]		数値S	220	8, 必須
2223	鉢種類番号	鉢種類番号	鉢の種類を表す文字表記		文字Z	228	20
2224	仕立番号	仕立番号	仕立を表す文字表記		文字Z	248	20
2225	荷姿番号	荷姿番号	荷姿を表す文字表記		文字Z	268	20
2226	商品番号	商品番号	商品に対する番号		文字Z	288	50
2227	取引区分	取引区分	委託・買付を表す区分 ・0 委託 ・1 買付 ・2 注文(委託) …(追加)		数値U	338	1, 必須
2228	買付単位	買付単位	買付単位の単位(後括) 円未満切捨て		数値S	339	7
2229	買付基礎単位	買付基礎単位	買付単位の単位(後括) 円未満切捨て		数値U	346	4
2230	注文単位	注文単位	注文単位の単位(後括) 円未満切捨て		数値S	350	7
2231	注文基礎単位	注文基礎単位	注文単位の単位(後括) 円未満切捨て		数値U	357	4
2232	注文番号	注文番号	注文を識別する番号、買入番号などの番号		文字Z	381	20
2233	即売会社品目コード	即売会社品目コード	即売会社が規定する品目コード	各即売会社独自	文字H	381	7
2234	即売会社品種コード	即売会社品種コード	即売会社が規定する品種コード	各即売会社独自	文字H	385	7
2235	即売会社等級コード	即売会社等級コード	即売会社が規定する等級コード	各即売会社独自	文字H	395	3
2236	即売会社規格コード	即売会社規格コード	即売会社が規定する規格コード	各即売会社独自	文字H	398	3
2237	即売会社原産地コード	即売会社原産地コード	即売会社が規定する原産地(国・県)を表すコード	各即売会社独自	文字H	401	3
2238	出荷商品目コード	出荷商品目コード	出荷者が規定する品目コード	各出荷者独自	文字H	404	7
2239	出荷商品品種コード	出荷商品品種コード	出荷者が規定する品種コード	各出荷者独自	文字H	411	7
2240	出荷商品等級コード	出荷商品等級コード	出荷者が規定する等級コード	各出荷者独自	文字H	418	3
2241	出荷商品規格コード	出荷商品規格コード	出荷者が規定する規格コード	各出荷者独自	文字H	421	3
2242	出荷前原産地コード	出荷前原産地コード	出荷者が規定する前原産地(国・県)を表すコード 予備	各出荷者独自	文字H	424	3
2243	予備	予備	予備		数値	427	63
2244	改行	改行	改行		ORLF	510	2

※1. 本単位の場合は、1
※2. 注文(委託)
※3. 本単位の場合は、1
※4. 本単位の場合は、1
※5. 本単位の場合は、1
※6. 本単位の場合は、1
※7. 本単位の場合は、1
※8. 本単位の場合は、1
※9. 本単位の場合は、1
※10. 本単位の場合は、1
※11. 本単位の場合は、1
※12. 本単位の場合は、1
※13. 本単位の場合は、1
※14. 本単位の場合は、1
※15. 本単位の場合は、1
※16. 本単位の場合は、1
※17. 本単位の場合は、1
※18. 本単位の場合は、1
※19. 本単位の場合は、1
※20. 本単位の場合は、1
※21. 本単位の場合は、1
※22. 本単位の場合は、1
※23. 本単位の場合は、1
※24. 本単位の場合は、1
※25. 本単位の場合は、1
※26. 本単位の場合は、1
※27. 本単位の場合は、1
※28. 本単位の場合は、1
※29. 本単位の場合は、1
※30. 本単位の場合は、1
※31. 本単位の場合は、1
※32. 本単位の場合は、1
※33. 本単位の場合は、1
※34. 本単位の場合は、1
※35. 本単位の場合は、1
※36. 本単位の場合は、1
※37. 本単位の場合は、1
※38. 本単位の場合は、1
※39. 本単位の場合は、1
※40. 本単位の場合は、1
※41. 本単位の場合は、1
※42. 本単位の場合は、1
※43. 本単位の場合は、1
※44. 本単位の場合は、1
※45. 本単位の場合は、1
※46. 本単位の場合は、1
※47. 本単位の場合は、1
※48. 本単位の場合は、1
※49. 本単位の場合は、1
※50. 本単位の場合は、1
※51. 本単位の場合は、1
※52. 本単位の場合は、1
※53. 本単位の場合は、1
※54. 本単位の場合は、1
※55. 本単位の場合は、1
※56. 本単位の場合は、1
※57. 本単位の場合は、1
※58. 本単位の場合は、1
※59. 本単位の場合は、1
※60. 本単位の場合は、1
※61. 本単位の場合は、1
※62. 本単位の場合は、1
※63. 本単位の場合は、1
※64. 本単位の場合は、1
※65. 本単位の場合は、1
※66. 本単位の場合は、1
※67. 本単位の場合は、1
※68. 本単位の場合は、1
※69. 本単位の場合は、1
※70. 本単位の場合は、1
※71. 本単位の場合は、1
※72. 本単位の場合は、1
※73. 本単位の場合は、1
※74. 本単位の場合は、1
※75. 本単位の場合は、1
※76. 本単位の場合は、1
※77. 本単位の場合は、1
※78. 本単位の場合は、1
※79. 本単位の場合は、1
※80. 本単位の場合は、1
※81. 本単位の場合は、1
※82. 本単位の場合は、1
※83. 本単位の場合は、1
※84. 本単位の場合は、1
※85. 本単位の場合は、1
※86. 本単位の場合は、1
※87. 本単位の場合は、1
※88. 本単位の場合は、1
※89. 本単位の場合は、1
※90. 本単位の場合は、1
※91. 本単位の場合は、1
※92. 本単位の場合は、1
※93. 本単位の場合は、1
※94. 本単位の場合は、1
※95. 本単位の場合は、1
※96. 本単位の場合は、1
※97. 本単位の場合は、1
※98. 本単位の場合は、1
※99. 本単位の場合は、1
※100. 本単位の場合は、1

表 4 出荷情報メッセージ (1/7)

【参考】 EDI標準(バージョン1.0)仕様										【参考】 EDI標準(バージョン1.1)仕様									
項目番号	区分	項目名称	項目説明	コード管理番号	データ型	位置	最大バイト数	必須項目	変更性検査 (1以内はエラーコード)	項目名称	項目説明	最大バイト数	必須項目	変更	備考				
Z301	メッセージ項目	メッセージ種別	メッセージの種別を表す。固定 ・2.出荷情報メッセージ		数値U	0	1	必須	・2 以外エラー-[001]	メッセージ種別	メッセージの種別を表す。固定 ・2.出荷情報メッセージ	1	必須	2 固定					
		レコード種別	レコードの種別を表す。固定 ・3.トレーサレコード		数値U	1	必須	・3 以外エラー-[002]	レコード種別	レコードの種別を表す。固定 ・3.トレーサレコード	1	必須	3 固定						
		細包数計	運賃計算の基礎となる細包数の合計		数値S	2	6		細包数計	運賃計算の基礎となる細包数の合計	6	任意							
		口数計	明細レコードの口数の合計		数値S	8	6	必須	・明細レコードの口数の合計値以外エラー-[013]	口数計	明細レコードの口数の合計	6	任意	必須-任意					
Z304	集計項目	口数計	明細レコードの口数の合計		数値S	8	6	必須	・明細レコードの口数の合計値以外エラー-[013]	数量計	明細レコードの数量の合計	8	任意	必須-任意					
		数量計	明細レコードの数量の合計		数値S	14	8	必須		準備	準備	488	任意						
		準備				22	488			CRLF			改行		改行(CRLF)				
		改行				510	2		・必須項目が欠けている場合は、必須項目エラー-[003]	改行		2	改行						
										・可変レコード長で、最大バイト数を超えた項目は、項目数エラー-[014]									
										・固定レコード長で、レコード長が含まれない場合は、レコード数エラー-[015]									
										・可変レコード長で、項目数が含まれない場合は、項目数エラー-[016]									
										・レコードの並びが、ヘッダ・明細・トレーラでない場合は、データ構成エラー-[017]									
										・明細レコードが明細レコード番号順でない場合は、明細順序エラー-[018]									
										・メッセージ数値種別が不正または数値の範囲外となるデータが含まれる場合は、メッセージ番号エラー-[019]									

表 5 仕切情報メッセージ (1/7)

EDI(バージョン1.2) (2016/9改訂)

階層	区分	項目名称	項目説明	コード管理者	データ型	最大バイト数	必須項目	変異性検査（[]内はエラーコード）	変更	備考
項番	3101	メッセージ種別	メッセージの種別を表す 固定 ・3:仕切情報メッセージ		数値U	1	必須	-3 以外エラー-[001]	3 固定	
	3102	レコード種別	レコードの種別を表す 固定 ・1:ヘッダレコード		数値U	1	必須	-1 以外エラー-[002]	1 固定	
	3103	メッセージバージョン	メッセージ定義のバージョン番号 固定 ・12:バージョン12		数値U	3	必須	-12 以外エラー-[009]	12 固定	
	3104	メッセージ取扱種別	メッセージの取り扱い方の指定 ・0:通常 ・1:訂正 ・2:取消		数値U	1	必須	-0,1,2,5 以外エラー-[009]		・0:通常 ・1:訂正 ・2:取消 5:途中成約結果
	3105	販売日	卸売会社が販売した日 YYYYMMDD		文字D	8	必須	・データ投入日前後1ヶ月以外エラー-[010] ・指定がある場合に、同一販売日の重複番号はエラー-[020]	20140124	
	3106	仕切番号	卸売会社が採番する仕切番号を識別する番号		文字H	11	任意			
	3107	元販売日	訂正・取消する場合の元販売日 YYYYMMDD		文字D	8	-			
	3108	元仕切番号	訂正・取消する場合の元仕切番号		文字H	11	-			
	3109	送状番号	商品が記載されていた送状を識別する番号		文字H	10	任意			1234567890
	3110	商品区分	切花、鉢物、苗物等を表す区分 ・0:切花、切枝、切葉 ・1:鉢物、苗物 ・2:種木		数値U	1	-	-0,1,2 以外エラー-[009]		
3111	代表品目名	代表品目の名称		文字Z	30	-				
3112	出荷日	出荷者が出荷した日 YYYYMMDD		文字D	8	任意	・指定がある場合は、販売日より未来はエラー-[010]	20140123 (年月日の区切りナシで)		
3113	卸売会社コード1	卸売会社を表すコード		文字S	6	必須	・フロリスネットが規定する卸売会社コード以外エラー-[012] ・卸売会社コード1、卸売会社コード2のどちらにも指定がない場合エラー-[006]	県コード+卸コード (コード素は、別途配付)		
3114	卸売会社コード2	卸売会社を表すコード		文字H	7	-	・卸売会社コード1、卸売会社コード2のどちらにも指定がない場合エラー-[006]			株式会社〇〇花き
3115	卸売会社名	卸売会社の名称		文字Z	50	必須				
3116	県連コード	出荷者の県連等を表すコード		文字S	7	-	・県連・農協コードの組合せ、出荷者コードのどちらにも指定がない場合エラー-[006]			
3117	農協コード	出荷者の農協等を表すコード		文字S	10	-				
3118	出荷者コード	出荷者を表すコード		文字H	18	必須	・県連・農協コードの組合せ、出荷者コードのどちらにも指定がない場合エラー-[006]	電話番号をセット(例:012-345-6789)		
3119	出荷者名	出荷者の名称		文字Z	50	必須				
3120	仕切情報備考	仕切情報に対する備考		文字Z	50	-				株式会社〇〇口口
3121	予備	予備			100	-				
3122	改行	改行			2	改行		最大項目長変更		
3201	メッセージ種別	メッセージの種別を表す 固定 ・3:仕切情報メッセージ		数値U	1	必須	-3 以外エラー-[001]		3 固定	
3202	レコード種別	レコードの種別を表す 固定 ・2:明細レコード		数値U	1	必須	-2 以外エラー-[002]		2 固定	
3203	明細レコード番号	仕切情報メッセージ内の明細レコード番号		数値U	3	必須				1~999 行番号 (今回は、データ作成時の連番)
3204	荷印	出荷者の荷印		文字H	8	任意				
3205	形態コード	形態を表す標準コード		文字S	2	任意				
3206	形態名	形態の名称		文字Z	20	任意				
3207	品目コード	品目を表す標準コード		文字S	5	任意				
3208	品目名	品目の名称		文字Z	30	任意				卸売会社登録名称
3209	品種コード	品種を表す標準コード ・JFコードの5桁の先頭に00を付加		文字S	7	任意				JFコード

表 5 仕切情報メッセージ (2/7)

EDI(バージョン1.2) (2016/9改訂)

項番	階層	区分	項目名称	項目説明	コード管理者	データ型	最大 バイト数	必須項目	妥当性検査 (□内はエラーコード)	変更	備考
3210	商品 項目	商品名	商品の名称 特にない場合は品種の名称			文字Z	50	必須			卸会社登録名称
3211		等級コード	等級(品質)を表す標準コード		市場協会新設	文字S	3	任意			コード表は別途配布
3212		等級名	等級(品質)の名称			文字Z	20	任意			卸会社登録名称
3213		階級コード	階級(重文)を表す標準コード		市場協会新設	文字S	3	任意			コード表は別途配布
3214		階級名	階級(重文)の名称			文字Z	20	任意			卸会社登録名称
3215		原産地コード	原産地の国・県を表すコード ・国内：JIS郵便府県コードの2桁の先頭に0を付加 ・国外：JISのアルファベット3文字コード	JIS		文字H	3	任意			JIS3桁
3216		原産地名	原産地の国・県・県の名称 ・国内：県名 ・国外：国名			文字Z	20	任意			
3217		鉢サイズ	鉢物の容器のサイズ号数(寸)			数値UF	4	任意	・商品区分が鉢物・苗物時、指定なしエラー[006] ・小数点以下が2桁以上はエラー[009]		0.5-99.9 切花では未使用
3218		輪数	商品の輪数(1本、1鉢または1口あたりの花の数) ・99桁または、99-99			文字SK	5	任意			卸会社登録値
3219		立本数	商品の立数 ・99または、99-99			文字SK	5	任意			卸会社登録値
3220		入数	1口あたりの入り本数・入り鉢数			数値U	4	必須	・0 はエラー[008]		
3221		口数	ケースや鉢等商品が流通する単位での数量			数値S	6	必須	・0 はエラー[008]		
3222		数量	商品の総数量(総本数・総鉢数) 総数→入数×口数			数値S	8	必須	・入数×口数の値以外エラー[011] ・0 はエラー[008]		
3223		鉢種類備考	鉢の種類を表す文字表記			文字Z	20	任意			鉢物のみ
3224		仕立備考	仕立を表す文字表記			文字Z	20	任意			鉢物のみ
3225		荷姿備考	荷姿を表す文字表記			文字Z	20	任意			立箱など
3226		商品備考	商品に対する備考			文字Z	50	任意			記事内容
3227	取引 項目	取引区分	委託・買付を表す区分 ・0:委託 ・1:買付 ・2:注文(委託) ……追加			数値U	1	必須	・0,1,2 以外エラー[009]		委託・買付を表す区分 ・0:委託 ・1:買付 ・2:注文(委託)
3228		仕切金額	仕切金額(税抜) ・取引区分が「委託」の場合は、販売金額 ・取引区分が「買付」の場合は、買付金額			数値S	10	必須			
3229		仕切単価	仕切時の単価(税抜)、円未満切捨て 仕切単価=仕切金額÷(数量÷仕切単価単位)			数値S	7	任意			仕切金額÷数量
3230		仕切単価単位	仕切単価に含まれる数量(本数・鉢数)			数値U	4	任意	・0 はエラー[008]		1本、1鉢、1束
3231		注文単価	注文時の単価(税抜)、円未満切捨て			数値S	7	-			
3232		注文単価単位	注文単価に含まれる数量(本数・鉢数)			数値U	4	-			
3233		注文備考	購入買受人番号などの備考			文字Z	20	任意	・0 はエラー[008]		販売方法問わず購入買参人Noをセット
3234		集荷通電点数	集荷時の通電点数			数値SF	6	任意	買参人Noをセット		
3235		集荷運賃	集荷時の運賃			数値S	10	-			
3236		卸売会社品目コード	卸売会社が規定する品目コード	各卸売会社独自		文字H	7	任意			
3237		卸売会社品種コード	卸売会社が規定する品種コード	各卸売会社独自		文字H	7	任意			
3238		卸売会社等級コード	卸売会社が規定する等級コード	各卸売会社独自		文字H	3	任意			
3239		卸売会社階級コード	卸売会社が規定する階級コード	各卸売会社独自		文字H	3	任意			
3240		卸売会社原産地コード	卸売会社が規定する原産地(国・県)を表すコード	各卸売会社独自		文字H	3	任意			
3241		出荷者品目コード	出荷者が規定する品目コード	各出荷者独自		文字H	7	任意			

表 5 仕切情報メッセージ (3/7)

EDI(バージョン1.2) (2016/9改訂)

項番	階層	区分	項目名称	項目説明	コード*管理者	データ型	最大 バイト数	必須項目	妥当性検査（□内はエラーコード）	変更	備考	
3242	明細	拡張項目	出荷者品種コード	出荷者が規定する品種コード	各出荷者独自	文字H	7	任意				
3243			出荷者等級コード	出荷者が規定する等級コード	各出荷者独自	文字H	3	任意				
3244			出荷者階級コード	出荷者が規定する階級コード	各出荷者独自	文字H	3	任意				
3245			出荷者原産地コード	出荷者が規定する原産地(国・県)を表すコード	各出荷者独自	文字H	3	任意				
3246			予備				100	任意			最大項目長変更	
3247			明細識別番号	出荷情報にて受け取った値 市場側は販売後に仕切情報へセット			20	任意				追加
3248			出荷予定データ送信フラグ	確定データ時に出荷予定データを送信したか否か			1	任意				追加 変更
3249			小数点付買付単価	単価に小数点以下が発生する場合にセット			10	任意				追加
3250			小数点付注文単価	単価に小数点以下が発生する場合にセット			10	任意				追加
3251			販売希望単価	販売希望単価			7	任意				追加
3252	集計	ト レ ー	原産地情報	原産地の詳しい情報 場所/ブランド名等			50	任意			追加	
3253			商品注釈	商品の色や容量に関する追加 注釈			50	任意				追加
3254			表示用コメント	Web販売やセリ画面向上へ表示用のコメント			40	任意				追加
3255			単位備考	単位が本以外時の単位			20	任意				追加
3256			改行	CRLF			2	改行				改行(CRLF)
3301			メッセージ種別	メッセージの種別を表す 固定 ・3:仕切情報メッセージ		数値U	1	必須	・3 以外エラー-[001]			3 固定
3302			レコード種別	レコードの種別を表す 固定 ・3:トレーラレコード		数値U	1	必須	・3 以外エラー-[002]			3 固定
3303			梱包数計	運賃計算の基礎となる梱包数の合計		数値S	6	任意	・明細レコードの口数の合計値以外エラー-[013]			3 固定
3304			口数計	明細レコードの口数の合計		数値S	6	必須	・明細レコードの口数の合計値以外エラー-[013]			明細の口数の合計を計算
3305			数量計	明細レコードの数量の合計		数値S	8	必須	・明細レコードの数量の合計値以外エラー-[013]			明細の数量の合計を計算
3306			集荷運賃点数計	明細レコードの集荷運賃点数の合計		数値SF	6	任意	・明細レコードの集荷運賃点数の合計値以外エラー-[013]			
3307			集荷運賃計	明細レコードの集荷運賃の合計		数値S	10	任意	・明細レコードの集荷運賃の合計値以外エラー-[013]			
3308			委託分金額計	委託分の仕切金額の合計(税抜)		数値S	10	任意	・委託分の明細レコードの仕切金額の合計値以外エラー-[013]			
3309			買付分金額計	買付分の仕切金額の合計(税抜)		数値S	10	任意	・買付分の明細レコードの仕切金額の合計値以外エラー-[013]			
3310			仕切金額計	仕切金額の合計(税抜)		数値S	10	必須	・明細レコードの仕切金額の合計値以外エラー-[013]			明細の金額の合計を計算
3311	集計	ト レ ー	消費税額	消費税金額		数値S	10	任意				
3312			委託手数料	控除する卸売会社が受ける委託手数料(税込)		数値S	10	任意				
3313			集配手数料	控除する集配手数料金額(税込)		数値S	10	任意				
3314			通信費	控除するFAX・郵便等の通信費(税込)		数値S	10	任意				
3315			集荷運賃	控除する集荷運賃(税込)		数値S	10	任意				
3316			その他控除	その他の控除金額(税込)		数値S	10	任意				
3317			差引仕切計	仕切金額の合計から控除金額を引いた金額(税込)		数値S	10	任意	・仕切金額の合計から控除金額を引いた値以外エラー-[013]			
3318			予備				100	任意			最大項目長変更	-
3319			改行	CRLF			2	改行				改行(CRLF)

表 5 仕切情報メッセージ (4/7)

仕切情報メッセージ バージョン1.2 補足事項

※バージョン1.2について

- ・固定長については今後の項目追加時に問題になる為、新バージョンでは規定しません。
 - ・フォーマットは可変長のCSVとなりますが JSONフォーマット、XMLフォーマットでも当事者間がやりとり可能であれば利用可とします。 (WebサービスやWebAPIでのやりとりを考慮) その際のカラム名はフォーマット識別文字(1) + 順番を使用するものとします。
- ただし各項目の最大長は現バージョンと同じく設定します。利用者は各項目の最大長を超えない範囲で各項目をセットしてください。
- ・JSONはUTF-8、XMLで送受信する場合は文字コードを必ず指定 (内容追加)
 - ・現状のバージョンをすでに実証実験にて利用している各社はそのまま利用を続けても問題ないレベルでの拡張とします。 現状定義されているフォーマットの項目順は変更しません。
 - ・将来のバージョンでは機能拡張などにより項目は増える可能性があります。

※仕切情報メッセージVer1.1からVer1.2への変更内容について

<ヘッダ部>

- 3104 (内容の追加) メッセージ取扱種別 5 途中成約結果 送信は任意(前売や販売状況の結果通知)

<明細部>

※出荷情報で追加された内容を隠します

- 3233(内容の追加) 注文備考 (注文以外でも) 販売先の顧客コードをセット 任意
- 3247(新規追加) 明細識別番号 英数字(20 byte) 任意
- 3248(新規追加) 出荷予定データ送信フラグ 数字(1 byte) 任意
- 3249(新規追加) 小数点付買付単価 数値 (9 byte) 任意
- 3250(新規追加) 小数点付注文単価 数値 (9 byte) 任意
- 3251(新規追加) 販売希望単価 数値 (7 byte) 任意
- 3252(新規追加) 原産地情報 文字(50 byte) 任意
- 3253(新規追加) 商品注釈 文字(50 byte) 任意
- 3254(新規追加) 表示用コメント 文字(40 byte) 任意
- 3255(新規追加) 単位備考 文字(20 byte) 任意
- 3256 改行(項目追加による移動) 改行

※予備項目の最大長について

- ・予備 項目 (3121,3246,3318) の最大長を100byteに設定しました。
- バージョン1.1までのバージョンでは長さ合わせの為にメッセージ種別により長さが異なっている為統一しました。

表 5 仕切情報メッセージ (5/7)

【参考】ED標準(バージョン1.0)仕様										【参考】ED標準(バージョン1.1)仕様									
項番	区 分	項目名称	項目説明	コード管理番号	データ型	開始 バイト数	最大 バイト数	必須 項目	定型性検査 (口内はエラーコード)	項目名称	項目説明	最大 バイト数	必須 項目	変更	備考				
3101	識別 項目	メッセージ種別	メッセージの種別を表す 固定 ・3 仕切情報メッセージ		数値U	0	1	必須	・3 以外エラー[001]	メッセージ種別	メッセージの種別を表す 固定 ・3 仕切情報メッセージ	1	必須		3 固定				
3102		レコード種別	レコードの種別を表す 固定 ・1 ヘッドレコード		数値U	1	1	必須	・1 以外エラー[002]	レコード種別	レコードの種別を表す 固定 ・1 ヘッドレコード	1	必須		1 固定				
3103		メッセージバージョン	メッセージ定義のバージョン番号 固定 ・10 バージョン1.0		数値U	2	3	必須	・10 以外エラー[009]	メッセージバージョン	メッセージ定義のバージョン番号 固定 ・11 バージョン1.1	3	必須		11 固定				
3104		メッセージ取扱種別	メッセージの取り扱い方の指定 ・0 通常 ・1 訂正 ・2 取消		数値U	5	1	必須	・0,1,2 以外エラー[009]	メッセージ取扱種別	メッセージの取り扱い方の指定 ・0 通常 ・1 訂正 ・2 取消	1	必須 通常の処理		0 固定				
3105		販売日	卸売会社が販売した日 YYYYMMDD		文字D	6	8	必須	・データ投入日前後1ヶ月以外エラー[010] ・指定がある場合に、同一販売日の重複番号はエラー[006]	販売日	卸売会社が販売した日 YYYYMMDD	8	必須		20140124 今回は未使用				
3106		仕切番号	卸売会社が採番する仕切番号を識別する番号		文字H	14	11			仕切番号	卸売会社が採番する仕切番号を識別する番号	11	任意		(商社では不要)				
3107		元販売日	訂正・取消する場合の元販売日 YYYYMMDD		文字D	25	8			元販売日	訂正・取消する場合の元販売日 YYYYMMDD	8	-	不要	(商社では不要)				
3108		元仕切番号	元仕切番号		文字H	33	11			元仕切番号	元仕切番号	11	-	不要	(商社では不要)				
3109		送状番号	商品が配載されていた送状を識別する番号		文字H	44	11			送状番号	商品が配載されていた送状を識別する番号	10	任意	11桁→10桁 (1桁は0埋め)					
3110		ヘッ ダ 項 目	商品区分	切花・鉢物・苗物等を表す区分 ・0 切花、切株、切葉 ・1 鉢物、苗物 ・2 樹木		数値U	55	1	必須	・0,1,2 以外エラー[009]	商品区分	切花・鉢物・苗物等を表す区分 ・0 切花、切株、切葉 ・1 鉢物、苗物 ・2 樹木	1	-	不要	(商社では不要)			
3111	代表品目名		代表品目の名称		文字Z	56	30			代表品目名	代表品目の名称	30	-	不要	(商社では不要)				
3112	出荷日		出荷者が出荷した日 YYYYMMDD		文字D	86	8		・指定がある場合は、販売日より未来はエラー[010]	出荷日	出荷者が出荷した日 YYYYMMDD	8	任意	必須→任意 (年月日の区切りナシで)					
3113	卸売会社コード1		卸売会社を表すコード	フロリスネット	文字S	94	6		・フロリスネットが指定する卸売会社コード以外エラー[012] ・卸売会社コード1、卸売会社コード2のどちらも指定がない場合エラー[006]	卸売会社コード1	卸売会社を表すコード	6	必須		黒コード+卸コード (コード数は、別途配布)				
3114	卸売会社コード2		卸売会社を表すコード	各出荷者独自	文字H	100	7		・卸売会社コード1、卸売会社コード2のどちらも指定がない場合エラー[006]	卸売会社コード2	卸売会社を表すコード	7	-	不要	(商社では不要)				
3115	卸売会社名		卸売会社の名称		文字Z	107	50	必須		卸売会社名	卸売会社の名称	50	必須		株式会社OO花き				
3116	輸送コード		出荷者の輸送等を表すコード	フロリスネット	文字S	157	7		・標準・特約コードの組合せ、出荷者コードのどちらも指定がない場合エラー[006]	輸送コード	出荷者の輸送等を表すコード	7	-	不要	(商社では不要)				
3117	展覧コード		出荷者の展覧等を表すコード		文字S	164	10	選択必須		展覧コード	出荷者の展覧等を表すコード	10	-	不要	(商社では不要)				
3118	出荷者コード		各卸売会社独自		文字H	174	18			出荷者コード	出荷者を表すコード	18	必須		電話番号をセット(例:012-345-6789)				
3119	出荷者名		出荷者の名称		文字Z	192	50	必須		出荷者名	出荷者の名称	50	必須		株式会社□□□□				
3120	識別 項目	仕切情報備考	仕切情報に対する備考		文字Z	242	50			仕切情報備考	仕切情報に対する備考	50	-	不要	(ズル)				
3121		予備				282	218			予備		218	-	不要	(ズル)				
3122		改行				510	2			改行	CRLF	2	改行		改行(CRLF)				
3201	明 細 項 目	メッセージ種別	メッセージの種別を表す 固定 ・3 仕切情報メッセージ		数値U	0	1	必須	・3 以外エラー[001]	メッセージ種別	メッセージの種別を表す 固定 ・3 仕切情報メッセージ	1	必須		3 固定				
3202		レコード種別	レコードの種別を表す 固定 ・2 明細レコード		数値U	1	1	必須	・2 以外エラー[002]	レコード種別	レコードの種別を表す 固定 ・2 明細レコード	1	必須		2 固定				
3203		明細レコード番号	仕切情報メッセージ内の明細レコード番号		数値U	2	3	必須		明細レコード番号	仕切情報メッセージ内の明細レコード番号	3	必須		1~999 任意番号 (今回は、 グループ化処理の運用)				
3204		荷印	出荷者の荷印		文字H	5	8			荷印	出荷者の荷印	8	任意		(商社では不要)				
3205		形態コード	形態を表す標準コード	JFコード	文字S	13	2			形態コード	形態を表す標準コード	2	任意		(商社では不要)				
3206		形態名	形態の名称		文字Z	15	20			形態名	形態の名称	20	任意		(商社では不要)				
3207		品目コード	品目を表す標準コード	JFコード	文字S	35	5			品目コード	品目を表す標準コード	5	任意		(商社では不要)				
3208		品目名	品目の名称		文字Z	40	30			品目名	品目の名称	30	任意		卸売会社登録名称				
3209		品種コード	品種を表す標準コード ・JFコードの5桁の先頭1300を付加		JFコード	文字S	70	7			品種コード	品種を表す標準コード ・JFコードの5桁の先頭1300を付加	7	任意		JFコード			

表 5 仕切情報メッセージ (6/7)

【参考】EDI標準(バージョン1.0)仕様				【参考】EDI標準(バージョン1.1)仕様			
項番	商 品 区 分	項目名称	項目説明	項目説明	項目名称	項目説明	備考
		コード管理番号	データ型	最大 桁数	必須 項目	最大 桁数	備考
3210	明 細	商品名	文字Z	71	50 必須	50	卸会社登録名称
3211		等級コード	文字S	127	3	3	等級(品質)を表す標準コード
3212		等級名	市場協会新設 文字Z	130	20	20	等級(品質)の名称
3213		等級コード	市場協会新設 文字S	150	3	3	等級(品質)を表す標準コード
3214		等級名	文字Z	153	20	20	等級(品質)の名称
3215	明 細	原産地コード	JIS 文字H	173	3	3	原産地の国・県を表すコード ・国内・JIS都道府県コードの2桁の先頭に 0を付加 ・国外・JISのアルファベット文字コード
3216		原産地名	文字Z	176	20	20	原産地の国・県の名称 ・国内・県名 ・国外・国名
3217		鉢サイズ	数量UF	196	4 鉢単位必須 ・商品区分が鉢物・苗物時、指定なしエラー ・小袋単位以下が2桁以上はエラー-[009]	4	鉢物の器器のサイズ等数(寸)
3218		輪数	文字SK	200	5	5	商品の輪数(1本、1鉢または1口あたりの花の数) ・99または、9999
3219		立本数	文字SK	205	5	5	商品の立本数 ・99または、99-99
3220	明 細	入数	数量U	210	4 必須	4	1口あたりの入り本数・入り鉢数
3221		口数	数量S	214	6 必須	6	ケースや鉢等商品が流通する単位での数量
3222		数量	数量S	220	8 必須	8	商品の総数量(総本数・総鉢数) 総数→入数×口数
3223		鉢仕様備考	文字Z	228	20	20	鉢の種類を表す文字表記
3224		仕立備考	文字Z	248	20	20	仕立を表す文字表記
3225	明 細	荷姿備考	文字Z	268	20	20	荷姿を表す文字表記
3226		商品備考	文字Z	288	50	50	商品に対する備考
3227		取引区分	数量U	338	1 必須	1	委託・買付を表す区分 ・0:委託 ・1:買付 ・2:注文(委託)・・・追加
3228		仕切金額	数量S	339	10 必須	10	仕切金額(税抜) ・取引区分が委託の場合は、販売金額 ・取引区分が買付の場合は、買付金額
3229		仕切単価	数量S	349	7	7	仕切単価 仕切単価＝仕切金額÷(数量÷仕切単価単位)
3230	取 引	仕切単価単位	数量U	356	4	4	仕切単価に含まれる数量(本数・鉢数)
3231		注文単価	数量S	360	7	7	注文時の単価(税抜)、円未満切捨て
3232		注文単価単位	数量U	367	4	4	注文単価に含まれる数量(本数・鉢数)
3233		注文備考	文字Z	371	20	20	注文を識別する番号、買受人番号などの備考
3234		集荷運賃点数	数量SF	394	16	6	集荷時の運賃点数
3235	取 引	集荷時の運賃	数量S	397	10	10	集荷時の運賃
3236		卸売会社品目コード	文字H	407	7	7	卸売会社が規定する品目コード
3237		卸売会社品種コード	文字H	414	7	7	卸売会社が規定する品種コード
3238		卸売会社等級コード	文字H	421	3	3	卸売会社が規定する等級コード
3239		卸売会社輪数コード	文字H	424	3	3	卸売会社が規定する輪数コード
3240	取 引	卸売会社原産地コード	文字H	427	3	3	卸売会社原産地コード 卸売会社が規定する原産地(国・県)を表すコード
3241		出荷者品目コード	文字H	430	7	7	出荷者が規定する品目コード
3242		出荷者品種コード	文字H	437	7	7	出荷者が規定する品種コード
3243		出荷者等級コード	文字H	444	3	3	出荷者が規定する等級コード
3244		出荷者輪数コード	文字H	447	3	3	出荷者が規定する輪数コード
3245	明 細	出荷者原産地コード	文字H	450	3	3	出荷者が規定する原産地(国・県)を表すコード
3246		予備		453	57	57	予備
3247		改行	CRLF	510	2	2	改行(CRLF)

表 5 仕切情報メッセージ (1/7)

【参考】 ED標準(バージョン1.0)仕様										【参考】 ED標準(バージョン1.1)仕様									
項番	簡略区分	項目名称	項目説明	コード管理番号	データ型	開始位置	最大バイト数	必須項目	定型性検査 (口内はエラーコード)	項目名称	項目説明	最大バイト数	必須項目	変更	備考				
3301	トリーラ	メッセージ種別	メッセージの種別を表す。固定。 3:仕切情報メッセージ		数値U	0	1	必須	3以外エラー=001	メッセージ種別	メッセージの種別を表す。固定。 3:仕切情報メッセージ	1	必須		3 固定				
3302		レコード種別	レコードの種別を表す。固定。 3:トリーラレコード		数値U	1	1	必須	3以外エラー=002	レコード種別	レコードの種別を表す。固定。 3:トリーラレコード	1	必須		3 固定				
3303		梱包数計	運賃計算の基礎となる梱包数の合計		数値S	2	6		・明細レコードの口数の合計値以外エラー ・明細レコードの口数の合計値以外エラー	梱包数計	運賃計算の基礎となる梱包数の合計	6	任意		(今回未使用)				
3304		口数計	明細レコードの口数の合計		数値S	8	6	必須	・明細レコードの口数の合計値以外エラー	口数計	明細レコードの口数の合計	6	必須						
3305		数量計	明細レコードの数量の合計		数値S	14	8	必須	・明細レコードの数量の合計値以外エラー	数量計	明細レコードの数量の合計	8	必須						
3306		集荷運賃点数計	明細レコードの集荷運賃点数の合計		数値SF	22	6		・明細レコードの集荷運賃点数の合計値以外エラー	集荷運賃点数計	明細レコードの集荷運賃点数の合計	6	任意		(今回未使用)				
3307		集荷運賃計	明細レコードの集荷運賃の合計		数値S	28	10		・明細レコードの集荷運賃の合計値以外エラー	集荷運賃計	明細レコードの集荷運賃の合計	10	任意		(今回未使用)				
3308		委託分金額計	委託分の仕切金額の合計(税抜)		数値S	38	10		・委託分の明細レコードの仕切金額の合計値以外エラー	委託分金額計	委託分の仕切金額の合計(税抜)	10	任意		(今回未使用)				
3309		買付分金額計	買付分の仕切金額の合計(税抜)		数値S	48	10		・買付分の明細レコードの仕切金額の合計値以外エラー	買付分金額計	買付分の仕切金額の合計(税抜)	10	任意		(今回未使用)				
3310		仕切金額計	仕切金額の合計(税抜)		数値S	58	10	必須	・明細レコードの仕切金額の合計値以外エラー	仕切金額計	仕切金額の合計(税抜)	10	必須		(今回未使用)				
3311		消費税額	消費税額		数値S	68	10	必須		消費税額	消費税額	10	任意	必須-任意	(今回未使用)				
3312		委託手数料	排除する卸売会社が取る委託手数料(税込)		数値S	78	10	必須		委託手数料	排除する卸売会社が取る委託手数料(税込)	10	任意	必須-任意	(今回未使用)				
3313		集配手数料	排除する集配手数料金額(税込)		数値S	88	10			集配手数料	排除する集配手数料金額(税込)	10	任意		(今回未使用)				
3314		運賃費	排除するFAX・郵便等の運賃費(税込)		数値S	98	10			運賃費	排除するFAX・郵便等の運賃費(税込)	10	任意		(今回未使用)				
3315		集荷運賃計	排除する集荷運賃(税込)		数値S	108	10			集荷運賃計	排除する集荷運賃(税込)	10	任意		(今回未使用)				
3316		その他控除	その他の控除金額(税込)		数値S	118	10			その他控除	その他の控除金額(税込)	10	任意		(今回未使用)				
3317		差引仕切計	仕切金額の合計から控除金額を引いた金額(税込)		数値S	128	10	必須	・仕切金額の合計から控除金額を引いた値以外エラー	差引仕切計	仕切金額の合計から控除金額を引いた金額(税込)	10	任意	必須-任意	(今回未使用)				
3318		予備				138	372			予備		372	任意		-				
3319		改行	CRLF			510	2			改行	CRLF	2	改行		改行(CRLF)				

・必須項目が欠けている場合は、必須項目エラー=005

・可変レコード等で、最大バイト数を超えた項目は、項目基エラー=014

・明細レコード等で、レコード長が含まれない場合は、レコード基エラー=015

・可変レコード等で、項目数が合わない場合は、項目数エラー=016

・レコードの並びが、ヘッダ・明細・トリーラでない場合は、データ構成エラー=017

・明細レコードが明細レコード番号順でない場合は、明細順序エラー=018

・メッセージ取除種別が訂正または取消の場合に、訂正・取消対象となるデータがなかった場合は、対象データなしエラー=019

表 6 データ型表

データ型名	説明	許容文字種						
		半角数字	半角英カナ記号	全角文字	半角ピリオド(.)	半角ブランク	半角ハイフン(-)	半角プラス(+)
数値S	符号付き数値	○	×	×	×	×	○	○
数値U	符号なし数値	○	×	×	×	×	×	×
数値SF	符号付き小数値	○	×	×	○	×	○	○
数値UF	符号なし小数値	○	×	×	○	×	×	×
文字Z	全半角すべて	○	○	○	○	○	○	○
文字H	半角すべて	○	○	×	○	○	○	○
文字S	半角数字	○	×	×	×	×	×	×
文字SK	半角数字と一部半角記号	○	×	×	×	○	○	×
文字D	YYYYMMDD形式の日付	○	×	×	×	×	×	×

表 7 エラーコード表

エラーコード	内容	エラーメッセージ
001	メッセージ種別エラー	指定されたメッセージ種別が正しくありません。
002	レコード種別エラー	指定されたレコード種別が正しくありません。
003	データ型文字種エラー	項目のデータ型で許容されていない文字が含まれています。
004	日付エラー	指定された文字列が有効な日付を表していません。
005	必須エラー	必須項目が指定されていません。
006	選択必須エラー	選択必須項目のどちらかが指定されていません。
007	条件必須エラー	条件により必須となる項目が指定されていません。
008	数値符号エラー	数値の符号(正・負・0[ゼロ])が正しくありません。
009	入力値エラー	無効な値です。
010	日付範囲エラー	指定された日付が制限範囲を超えています。
011	計算エラー	レコード内での計算結果が一致しません。
012	コードエラー	指定されたコードが、コード表内に見つかりません。
013	集計エラー	各明細レコードの項目の合計と、トレーラレコードの対応する合計項目の値が一致しません。
014	項目長エラー	項目の最大バイト数を超えています。
015	レコード長エラー	レコードのバイト数が正しくありません。
016	項目数エラー	レコードの項目数が正しくありません。
017	データ構成エラー	データの構成が、ヘッダ・明細・トレーラの順に並んでいません。
018	明細順序エラー	明細レコードが明細レコード番号順に並んでいません。
019	対象データなしエラー	メッセージ取扱種別が訂正または取消ですが、その対象となるメッセージが見つかりません。
020	番号重複エラー	同一出荷日の同一送状番号または同一販売日の同一仕切書番号が存在します。

5 標準コード

花き EDI 標準フォーマットでは、コード類を一切利用しなくても EDI メッセージを作成することができるようになっています。しかし、本当の意味の生産性向上を実現するには、やはり、メッセージの重要な部分はコード化されていることが望まれます。

次に掲げる情報項目には、誰もが利用できる標準コードがあります。

5.1 卸売会社コード

フロリスネット（系統 JA の花き EDI システム）の利用者で作るフロリスネット利用者協議会が、全国の花き卸売会社に重複しない 6 桁のコード番号（上 2 桁が都道府県コードになっている）を割り当てています。この卸売会社コードは、フロリスネット以前から各方面のシステムで活用されてきており、非常に普及度が高いものです。

花き EDI 標準フォーマットにおいてもそのまま採用し、他システムとの互換の利便を図っています。

5.2 系統 JA コード

出荷者が系統 JA の場合、統一的な農協コードが割り当てられています。フロリスネットではこれを、7 桁の県連コードと 10 桁の農協コードで表現します。

花き EDI 標準フォーマットは、必ずしもフロリスネットを利用しているような系統 JA 向けに用意されているわけではありませんが、そのような系統 JA が出荷者となった場合には、フロリスネットと全く同じ方法で系統 JA コードを表現します。

5.3 JF コード（品目コード、品種コード）

わが国で流通する花きの品種すべてにコード番号をつけ、そしてつけ続けるという、壮大かつ意義ある取り組みが始まったのは、1993 年のことです。登録されているコードは、2007 年現在約 70,000 件に達します。品種コードの正式名は日本花き取引コードですが、「JF コード」の通称が一般的です。現在、財団法人日本花普及センターに事務局をおく「日本花き取引コード普及促進協議会」が維持管理を担っていますが、実際に維持管理において中核的な役割を果たしているのが、一般社団法人日本花き卸売市場協会とその会員会社です。

花き EDI 標準フォーマットでは、この JF コードを積極的に活用していきます。JF コードとして公開されている 6 桁の JF 品目コードと 6 桁の JF 品種コードを利用します。ただし、花き EDI 標準フォーマットでは、JF 品種コードの先頭に半角数字の「0」を付け加え、7 桁にします。

JF 品目コード表は、表 8 と表 9 に掲げます。

JF 品種コード表は、膨大な数に上るため割愛します。

一般社団法人日本花き卸売市場協会の会員会社であれば、JF コードセンターの有料会員になることで、最新の JF コードがネットで入手できます。

（ JF コードセンター URL : <http://www.jfcode.jp> ）

5.4 等階級コード

花きの等級と階級については、使いやすいコード表がなかったため、花き EDI 標準フォーマットの策定に併せて、新たなコード表を作成しました。今後、このコードを花き業界の標準として活用していきます。

5.5 原産地コード

花きの原産地を表示する機会が増えています。特に輸入切花などでは重視されるようです。

花き EDI 標準フォーマットでは、すべての花きの原産地を表示できるよう、国産なら都道府県名、海外産なら国名を記述するフィールドを用意しています。これらに使用するコード表は JIS で規定されています。

都道府県コード： JIS X 0401 (数字 2 桁で表現)

例：北海道 01、青森県 02、岩手県 03、・・・

国名コード： JIS X 0304 (アルファベット 3 桁で表現)

例：アンドラ公国 AND、アイスランド共和国 ISL、・・・

桁数を合わせるため、花き EDI 標準フォーマットでは、都道府県コード 2 桁の頭に「0」を付け加えて 3 桁にして使用します。

表 8 JF 品目コード表 (1/3)

コード	品目名	追加	コード	品目名	追加	コード	品目名	追加
060080	アガパンサス		061180	パンチー		062800	ベラルゴニウム	
060090	アスチルベ		061190	パンパスグラス		062850	ミリオフィラム	
060100	アイリス		061200	ヒオウギ		062900	モンステラ	
060110	アザミ		061210	ひまわり		062950	ヤシ シュロ	
060120	アスター		061220	ピンポンギク	1.1	062960	ヤシ フェニックス	
060130	アネモネ		061240	フウセントウワタ	1.1	062970	ヤシ その他	
060140	アマリリス		061250	フバルディア		063900	その他切葉	
060150	アリウム		061260	フリージア		064100	アオキ	
060160	アルストロメリア		061270	ブルースター		064110	アカシア	
060170	アンズリウム		061280	ブプレウラム		064120	アジサイ	
060180	ウイキョウ		061290	ベニバナ		064130	アセボ	
060190	オーニソガラム		061300	ホトギス		064200	イブキ	
060200	カーネーション		061310	ボビー		064250	ウツギ	
060210	スプレーカーネ		061320	ホオズキ		064260	ウメ	
060220	ガーベラ		061350	マーガレット		064270	うめもどき	
060230	カスミ草		061360	マトリカリア	1.1	064300	エニシダ	
060240	カラー		061370	マリーゴールド	1.1	064310	エリカ	
060250	カンパニュラ		061400	都忘れ		064350	オオデマリ	
060260	エリンジウム	1.1	061420	ハナムギ		064400	カイドウ	
060290	ミニカーネーション		061430	モルセラ		064410	カキ	
060300	菊		061450	ユウギリソウ		064420	カクレミノ	
060310	菊 2～3輪		061460	ユーホルビア		064430	ガマ	
060320	スプレー菊		061500	ユリ エンチャント		064440	カンキツ	
060330	コギク		061510	ユリ 鹿子百合		064500	キイチゴ	
060340	キキョウ		061520	ユリ 新鉄砲百合		064510	キフジ	
060350	金魚草		061530	ユリ 透百合		064520	キリ	
060360	キンセンカ		061540	ユリ 鉄砲百合		064530	キャラボク	
060380	サガ菊		061550	ユリ 姫百合		064540	ギョリュウバイ	
060390	クラスペディア	1.1	061560	ユリ その他		064550	キンボウジュ	
060400	グラジオラス		061570	ユリ オリエンタル系HB		064560	キンモクセイ	
060410	クレマチス		061580	ユリ (LA)		064600	クロモジ	
060420	グロリオサ		061600	ラン キュラス		064610	クワ	
060430	孔雀草		061610	ラン エビネ		064620	敬翁桜	1.1
060440	クルクマ		061620	ラン オンシジウム		064650	コデマリ	
060450	けいどう		061630	ラン カトレア		064700	サイプレス	
060500	コスモス		061640	ラン サギソウ		064710	サカキ	
060550	サルタン		061650	ラン シンビジウム		064720	サクラ	
060560	サンタンカ		061660	ラン デンドロビウム		064730	サツキ	
060570	サンダーソニア		061670	ラン デンファレ		064740	サンキライ	
060600	芍薬		061680	ラン ファレノプシス		064750	サンシュ	
060610	ジャスミン		061690	ラン その他		064790	×繡 くり	
060700	スイセン		061800	リアトリス		064800	シキビ	
060710	サイトビー		061810	リンドウ		064810	シャクナゲ	
060730	ストケシア		061820	ルリタマアザミ	1.1	064850	スギ	
060740	ストック		061830	レースフラワー	1.1	064860	スモモ	
060750	ストレリチア		061840	ササリンドウ		064870	スモークツリー	
060760	スターチス(1年生)		061850	ローダンセ		064890	×しきみ くり	
060770	スターチス(宿根)		061880	フレモッコウ		064900	センリョウ	
060780	スカビオサ		061900	その他切花		065150	そけい	
060790	ソリタゴ		062100	アスパラガス		065200	竹	
060800	ダリア		062110	アワ		065250	ツツジ	
060850	チューリップ		062150	オクラ		065260	ツノナス	
060860	チューペローズ		062160	オモト		065270	ツバキ	
060900	デージー		062200	カラジウム		065280	ツルムメモドキ	
060910	テロピア	1.1	062210	カンキツ		065290	ツルムラサキ	
060920	デルフィニューム		062250	クロトン		065350	トウガラシ	
060930	ラークスパー		062300	ゴム		065360	ドウダンツツジ	
060940	テンモンソウ	1.1	062350	サンセベリア		065370	トウモロコシ	
060950	とりかぶと		062400	シダ レザーファン		065380	ドラセナ	
060960	トルコ桔梗		062410	シダ ゼンマイ		065450	ななかまど	
061100	なでしこ		062420	シダ タニワタリ		065460	ナンテン	
061110	菜の花		062430	シダ その他		065500	ヌリモノ	
061120	ニゲラ	1.1	062470	シャガ		065550	野バラ	
061130	ニューサイラン	1.1	062500	スマイラックス		065600	ハクモクレン	
061150	ハナショウブ		062600	ソデツ		065610	ハゼ	
061160	バラ		062650	ナルコユリ		065650	ヒイラギ	
061170	バラスプレー		062700	ハラン		065660	ヒバ	

つづく

(※「追加」欄の数字は、コード追加時の EDI 標準フォーマット仕様書のバージョン番号)

表 9 JF 品目コード表 (2/3)

コード	品目名	追加	コード	品目名	追加	コード	品目名	追加
065670	ヒメリンゴ		070700	キク・ポットマム		072110	ナデシコ・セキチク	
065680	ヒベリカム		070710	キク・ユーゼンギク		072120	ナデシコ・その他	
065690	×びしゃこ くぐり		070720	キク・その他		072150	ニチニチソウ	
065700	フウセンカズラ		070750	ギョリウバイ		072200	バーベナ	
065710	フジ		070760	キンセンカ		072210	ハイビスカス	
065720	フナ		070800	クチナシ		072220	ハチス	
065850	ボケ		070810	クモマグサ		072230	ハトス	
065900	マサキ		070820	クレマチス		072240	ハナキリン	
065910	松		070830	クロキシニア		072250	ハナショウブ	
065920	マタタビ		070840	クロッカス		072260	ハビアアーナ	
065930	マンサク		070850	クロトン		072270	ハボタン	
065940	万両		070860	クンシラン		072280	バラ	
066100	ミズキ		070900	ケイトウ		072350	ビレア	
066150	ムラサキシキブ		071100	コーヒーノキ		072360	ヒアシンス	
066200	モクセイ		071110	コケサンゴ		072370	ヒメノボタン	
066210	モクレン		071120	ゴム・ガジュマル		072380	ピラカンサス	
066220	モミ		071130	ゴム・ベンジャミン		072450	ブーゲンビリア	
066230	モミジ		071140	ゴム・その他		072460	フィロデンドロ	
066240	モモ		071150	コリウス		072470	フクジュソウ	
066300	ヤシャブシ		071160	コルムネア		072480	フバルディア	
066310	ヤツデ		071200	サギソウ		072490	ブライダルベール	
066320	ヤナギ		071210	サクラ		072500	フリージア	
066330	ヤマブキ		071220	サクラソウ		072510	プリムラ・オブコニカ	
066400	ユーカリ		071230	ザクロ		072520	プリムラ・シネンシス	
066410	ユキヤナギ		071240	サツキ		072530	プリムラ・ジュリアン	
066450	ライラック		071250	サボテン カニバ		072540	プリムラ・ポリアンサ	
066500	リキュールバイ		071260	サボテン タニク		072550	プリムラ・マラコイデス	
066510	リョウブ		071270	サボテン その他		072560	プリムラ・その他	
066520	リンショウバイ		071280	サルズベリ		072600	ブルーデージー	
066600	レンギョ		071290	サルビア		072650	ペゴニア・センパー	
066650	ロウバイ		071300	サンセベリア		072660	ペゴニア・リーガー	
066900	その他切枝		071350	シクラメン		072670	ペゴニア・その他	
070100	アサガオ		071360	シザンサス		072700	ベチュニア	
070110	アザレア		071370	シダ・アジアンタム		072710	ヘデラ	
070120	アジサイ		071380	シダ・タニワタリ		072720	ベベロミア	
070130	アスター		071390	シダ・タマシダ		072730	ベラルゴニウム	
070140	アスパラガス		071400	シダ・その他		072740	ベルフラワー	
070150	アツツザクラ		071410	シネリア		072800	ポインセチア	
070160	アナナス		071420	シバザクラ		072810	ホオズキ	
070170	アヤメ		071430	シャクナゲ		072820	ホクシア	
070180	アロエ		071440	シャクヤク		072830	ボケ	
070190	アンズリウム		071450	ジャスミン		072840	ボタン	
070200	アルストロメリア	1.1	071460	ジンチョウゲ		072850	ボトス	
070250	イワヒバ		071500	スイートピー		072860	ホヤ	
070260	インパチェンス		071510	スイセン		072870	ポロニア	
070300	ウメ		071520	スズラン		072880	ホンコン・カボック	
070310	ウメモドキ		071550	ゼラニウム		073100	マコヤーナ	
070350	エキザカム		071560	セントポーリア		073110	マツ	
070360	エニシダ		071570	センニチソウ		073120	マリーゴールド	
070370	エリカ		071600	ソテツ		073130	マランタ	
070380	エレンダニカ		071650	ダニア		073140	マンリョウ	
070450	オダマキ		071660	ダリア		073200	ミニカンヨウ	
070460	オリヅルラン		071700	チューリップ		073210	ミヤコワスレ	
070500	カーネーション		071750	ツツジ		073250	ムラサキシキブ	
070510	カーベラ		071760	ツバキ		073300	モモ	
070520	ガザニア		071770	ツルムラサキ		073310	モンステラ	
070530	カラー		071800	デージー		073350	ヤシ・カンノンチク	
070540	カラジウム		071810	ディオネア		073360	ヤシ・フェニックス	
070550	カラシコエ		071820	ディフェンバキア		073370	ヤシ・その他	
070560	カルセオラリア		071830	ディブラデニア		073450	ライラック	
070570	カルミア		071840	ディモルフォセンカ		073460	ラン・キュラス	
070580	カンキツ		071900	トウガラシ		073470	ランタナ	
070650	キキョウ		071910	トケイソウ		073480	ラン・エビキ	
070660	キク・クッションマム		071920	ドラセナ		073490	ラン・オンシジウム	
070670	キク・ケンガイギク		071930	トラデスカンティア		073500	ラン・カトレア	
070680	キク・ハマギク		071940	トルコギキョウ		073510	ラン・シンビジウム	
070690	キク・ボサギク		072100	ナス		073520	ラン・デンドロビウム	

つづく

(※「追加」欄の数字は、コード追加時の EDI 標準フォーマット仕様書のバージョン番号)

表 10 JF 品目コード表 (3/3)

5 標準コード

花き EDI 標準フォーマット仕様書 (Ver. 1.2)

コード	品目名	追加	コード	品目名	追加	コード	品目名	追加
073530	ラン・デンファレ		084100	アサガオ				
073540	ラン・パフィオペディルム		084110	アルメリア				
073550	ラン・ファレノプシス		084150	オジギソウ				
073560	ラン・その他		084200	キク				
073570	ラン・エビデンドラム		084210	キンセンカ				
073600	リンゴ・カイドウ		084250	サルビア				
073610	リンゴ・ヒメリンゴ		084300	シバザクラ				
073620	リンゴ・その他		084330	ストック				
073630	リンドウ		084350	セキチク				
073700	ルピナス		084400	チューリップ				
073750	ローケア		084430	×ストック				
073800	ワスレナグサ		084450	デージー				
073900	その他鉢物		084480	ナデシコ				
074100	イブキ		084500	ニチニチソウ				
074150	ウメ		084550	ハゲイトウ				
074200	カイズカイブキ		084600	パンジー				
074250	サツキ		084610	ハボタン				
074300	タマイブキ		084650	ヒヤクニチソウ				
074350	ツゲ		084700	プリムラ				
074360	ツツジ		084750	ペチュニア				
074370	ツバキ		084800	マツバボタン				
074400	ヒバ		084850	マリーゴールド				
074450	マキ		084900	その他花き類苗木				
074500	マツ							
074550	モミジ							
074900	その他花木							
075100	アイリス							
075110	アマリリス							
075150	カンナ							
075200	グラジオラス							
075210	クロッカス							
075250	スイセン							
075300	ダリア							
075350	チューリップ							
075400	ヒアシンス							
075500	フリージア							
075600	ユリ・カノコユリ							
075610	ユリ・スカシユリ							
075620	ユリ・テッポウユリ							
075630	ユリ・その他							
075900	その他球根							
076100	加工植物							
076900	花きその他							
082100	米種子							
082200	麦種子							
082300	豆種子							
082400	穀類その他種子							
082500	野菜種子							
082510	種子ばれいしょ							
082520	種子甘しょ							
082530	種子さといも							
082600	花き類種子							
082900	その他種子							
082910	ハト麦種子							
082920	コンニャク種子							
083100	カボチャ							
083150	キュウリ							
083200	スイカ							
083250	トウガラシ							
083300	トマト							
083350	ナス							
083400	ネギ							
083450	パセリ							
083500	ピーマン							
083550	ヘチマ							
083600	レタス							
083900	その他果菜苗木							

(※「追加」欄の数字は、コード追加時の EDI 標準フォーマット仕様書のバージョン番号)

表 11 標準等級コード表

コード	等級名	等級カナ	コード	等級名	等級カナ	コード	等級名	等級カナ
000	(無等級)	(ナシ)	521	A A A	AAA	542	特中	トクチュウ
501	特級	トクキウ	522	B	B	543	上	ジョウ
502	1級	1キウ	523	B 1	B1	544	上中	ジョウチュウ
503	2級	2キウ	524	B 2	B2	545	中	チュウ
504	3級	3キウ	525	B B	BB	546	下	ゲ
505	4級	4キウ	526	B B B	BBB	547	特A	トクA
506	5級	5キウ	527	A B	AB	548	特秀	トクシュウ
507	6級	6キウ	528	C	C	549	特選	トクセン
508	7級	7キウ	529	D	D	550	○	マル
509	特等	トクトウ	530	E	E	551	○A	マルA
510	1等	1トウ	531	F	F	552	○B	マルB
511	2等	2トウ	532	秀	シュウ	553	○秀	マルシュウ
512	3等	3トウ	533	秀優	シュウユウ	554	○優	マルユウ
513	4等	4トウ	534	秀良	シュウリョウ	555	並	ナミ
514	5等	5トウ	535	優	ユウ	556	S P	スーパ ー
515	6等	6トウ	536	優良	ユウリョウ	557	E X	エクストラ
516	7等	7トウ	537	良	リョウ	558	外	ガイ
517	A	A	538	可	カ	559	別	ベツ
518	A 1	A1	539	準	ジュン	560	曲り	マカリ
519	A 2	A2	540	特	トク	561	混合	コンゴウ
520	A A	AA	541	特上	トクジョウ			

表 12 標準階級コード表

コード	階級名	階級カナ	コード	階級名	階級カナ	コード	階級名	階級カナ
000	(無階級)	(ナシ)	374	7 0 ~ 4 0 c m	70-40cm	419	L ~ M	L-M
005	5 c m	5cm き ざ み	375	7 0 ~ 5 0 c m	70-50cm	420	L ~ S	L-S
010	1 0 c m		376	7 0 ~ 6 0 c m	70-60cm	421	M ~ S	M-S
~	~		385	8 0 ~ 5 0 c m	80-50cm	422	M ~ 2 S	M-2S
195	1 9 5 c m	0.5m き ざ み	386	8 0 ~ 6 0 c m	80-60cm	423	S ~ 2 S	S-2S
200	2 0 0 c m		387	8 0 ~ 7 0 c m	80-70cm	424	S ~ 3 S	S-3S
205	0. 5 m		396	9 0 ~ 6 0 c m	90-60cm	425	2 S ~ 3 S	2S-3S
210	1 m	~	397	9 0 ~ 7 0 c m	90-70cm	426	2 S ~ 4 S	2S-4S
~	~		398	9 0 ~ 8 0 c m	90-80cm	427	3 S ~ 4 S	3S-4S
290	9 m		401	5 L	5L	428	X X L	XXL
295	9. 5 m	9.5m き ざ み	402	4 L	4L	429	X L	XL
300	1 0 m		403	3 L	3L	430	X S	XS
317	1 0 0 ~ 7 0 c m		404	2 L	2L	431	X X S	XXS
318	1 0 0 ~ 8 0 c m		405	L	L	432	特大	トクダイ
319	1 0 0 ~ 9 0 c m		406	M	M	433	大	ダイ
321	2 0 ~ 1 0 c m		407	S	S	434	中	チュウ
331	3 0 ~ 1 0 c m		408	2 S	2S	435	小	ショウ
332	3 0 ~ 2 0 c m		409	3 S	3S	436	極小	ゴクショウ
341	4 0 ~ 1 0 c m		410	4 S	4S	437	極太	ゴクタイ
342	4 0 ~ 2 0 c m		411	5 L ~ 4 L	5L-4L	438	太	フト
343	4 0 ~ 3 0 c m		412	5 L ~ 3 L	5L-3L	439	細	ホソ
352	5 0 ~ 2 0 c m		413	4 L ~ 3 L	4L-3L	440	極細	ゴクホソ
353	5 0 ~ 3 0 c m		414	4 L ~ 2 L	4L-2L	441	長	チョウ
354	5 0 ~ 4 0 c m		415	3 L ~ 2 L	3L-2L	442	短	タン
363	6 0 ~ 3 0 c m		416	3 L ~ L	3L-L	443	混合	コンゴウ
364	6 0 ~ 4 0 c m		417	2 L ~ L	2L-L			
365	6 0 ~ 5 0 c m		418	2 L ~ M	2L-M			

表 13 原産地コード表 (1/5) (都道府県コード)

コード	都道府県名	コード	都道府県名	コード	都道府県名	コード	都道府県名
001	北海道	013	東京都	025	滋賀県	037	香川県
002	青森県	014	神奈川県	026	京都府	038	愛媛県
003	岩手県	015	新潟県	027	大阪府	039	高知県
004	宮城県	016	富山県	028	兵庫県	040	福岡県
005	秋田県	017	石川県	029	奈良県	041	佐賀県
006	山形県	018	福井県	030	和歌山県	042	長崎県
007	福島県	019	山梨県	031	鳥取県	043	熊本県
008	茨城県	020	長野県	032	島根県	044	大分県
009	栃木県	021	岐阜県	033	岡山県	045	宮崎県
010	群馬県	022	静岡県	034	広島県	046	鹿児島県
011	埼玉県	023	愛知県	035	山口県	047	沖縄県
012	千葉県	024	三重県	036	徳島県		

JIS X 0401 (数字 2 桁) の頭に「0」を付け加えたもの。

表 14 原産地コード表 (2/5) (国名コード、英名 ABC 順)

5 標準コード

花き EDI 標準フォーマット仕様書 (Ver. 1.2)

国名	英名	記号	更新
アルバ	Aruba	ABW	
アフガニスタン	Afghanistan	AFG	
アンゴラ	Angola	AGO	
アンギラ	Anguilla	AIA	
オーランド諸島	Aland Islands	ALA	1.1追加
アルバニア	Albania	ALB	
アンドラ	Andorra	AND	
オランダ領アンティル	Netherlands Antilles	ANT	
アラブ首長国連邦	United Arab Emirates	ARE	
アルゼンチン	Argentina	ARG	
アルメニア	Armenia	ARM	
アメリカ領サモア	American Samoa	ASM	
南極	Antarctica	ATA	
フランス領南方・南極地域	French Southern Territories	ATF	
アンティグア・バーブーダ	Antigua and Barbuda	ATG	
オーストラリア	Australia	AUS	
オーストリア	Austria	AUT	
アゼルバイジャン	Azerbaijan	AZE	
ブルンジ	Burundi	BDI	
ベルギー	Belgium	BEL	
ベナン	Benin	BEN	
ブルキナファソ	Burkina Faso	BFA	
バングラデシュ	Bangladesh	BGD	
ブルガリア	Bulgaria	BGR	
バーレーン	Bahrain	BHR	
バハマ	Bahamas	BHS	
ボスニア・ヘルツェゴビナ	Bosnia and Herzegovina	BIH	
ベラルーシ	Belarus	BLR	
ベリーズ	Belize	BLZ	
バミューダ諸島	Bermuda	BMU	
ボリビア	Bolivia	BOL	
ブラジル	Brazil	BRA	
バルバドス	Barbados	BRB	
ブルネイ	Brunei Darussalam	BRN	
ブータン	Bhutan	BTN	
ブーベ島	Bouvet Island	BVT	
ボツワナ	Botswana	BWA	
中央アフリカ	Central African Republic	CAF	
カナダ	Canada	CAN	
ココス諸島	Cocos Islands	CCK	
スイス	Switzerland	CHE	
チリ	Chile	CHL	
中華人民共和国	China	CHN	
コートジボワール	Cote d'Ivoire	CIV	
カメルーン	Cameroon	CMR	
コンゴ民主共和国	Congo	COD	
コンゴ共和国	Congo	COG	
クック諸島	Cook Islands	COK	
コロンビア	Colombia	COL	
コモロ	Comoros	COM	
カーボベルデ	Cape Verde	CPV	
コスタリカ	Costa Rica	CRI	
キューバ	Cuba	CUB	
クリスマス島	Christmas Island	CXR	
ケイマン諸島	Cayman Islands	CYM	
キプロス	Cyprus	CYP	
チェコ	Czech Republic	CZE	
ドイツ	Germany	DEU	
ジブチ	Djibouti	DJI	
ドミニカ国	Dominica	DMA	
デンマーク	Denmark	DNK	
ドミニカ共和国	Dominican Republic	DOM	
アルジェリア	Algeria	DZA	
エクアドル	Ecuador	ECU	

つづく

※国名は一般的な名称で表記。正式名称は、JIS X 0304（アルファベット 3 桁で表現）を参照のこと
「更新」欄は、変更時の EDI 標準フォーマット仕様書のバージョン番号と変更内容

表 15 原産地コード表 (3/5) (国名コード、英名 ABC 順)

国名	国英名	記号	更新
エジプト	Egypt	EGY	
エリトリア	Eritrea	ERI	
西サハラ	Western Sahara	ESH	
スペイン	Spain	ESP	
エストニア	Estonia	EST	
エチオピア	Ethiopia	ETH	
フィンランド	Finland	FIN	
フィジー	Fiji	FJI	
フークランド諸島	Falkland Islands	FLK	
フランス	France	FRA	
フェロー諸島	Faroe Islands	FRO	
ミクロネシア連邦	Micronesia	FSM	
ガボン	Gabon	GAB	
イギリス	United Kingdom	GBR	
ジョージア	Georgia	GEO	1.1変更 (国名の日本語表記をグルジアより変更)
ガーンジー島	Guernsey	GGY	1.1追加
ガーナ	Ghana	GHA	
ジブラルタル	Gibraltar	GIB	
ギニア	Guinea	GIN	
グアドループ島	Guadeloupe	GLP	
ガンビア	Gambia	GMB	
ギニアビサウ	Guinea-Bissau	GNB	
赤道ギニア	Equatorial Guinea	GNQ	
ギリシャ	Greece	GRC	
グレナダ	Grenada	GRD	
グリーンランド	Greenland	GRL	
グアテマラ	Guatemala	GTM	
フランス領ギアナ	French Guiana	GUF	
グアム	Guam	GUM	
ガイアナ	Guyana	GUY	
香港	Hong Kong	HKG	
ヘアド島・マクドナルド諸島	Heard Island and McDonald Islands	HMD	
ホンジュラス	Honduras	HND	
クロアチア	Croatia	HRV	
ハイチ	Haiti	HTI	
ハンガリー	Hungary	HUN	
インドネシア	Indonesia	IDN	
マン島	Isle of Man	IMN	1.1追加
インド	India	IND	
イギリス領インド洋地域	British Indian Ocean Territory	IOT	
アイルランド	Ireland	IRL	
イラン	Iran	IRN	
イラク	Iraq	IRQ	
アイスランド	Iceland	ISL	
イスラエル	Israel	ISR	
イタリア	Italy	ITA	
ジャマイカ	Jamaica	JAM	
ジャージー島	Jersey	JEY	1.1追加
ヨルダン	Jordan	JOR	
日本	Japan	JPN	
カザフスタン	Kazakhstan	KAZ	
ケニア	Kenya	KEN	
キルギスタン	Kyrgyzstan	KGZ	
カンボジア	Cambodia	KHM	
キリバス	Kiribati	KIR	
セントクリストファー・ネイビス	Saint Kitts and Nevis	KNA	
大韓民国	Korea	KOR	
クウェート	Kuwait	KWT	
ラオス	Lao Peoples Democratic Republic	LAO	
レバノン	Lebanon	LBN	
リベリア	Liberia	LBR	
リビア	Libyan Arab Jamahiriya	LBY	
セントルシア	Saint Lucia	LCA	
リヒテンシュタイン	Liechtenstein	LIE	

つづく

※国名は一般的な名称で表記。正式名称は、JIS X 0304 (アルファベット 3 桁で表現) を参照のこと
「更新」欄は、変更時の EDI 標準フォーマット仕様書のバージョン番号と変更内容

表 16 原産地コード表 (4/5) (国名コード、英名 ABC 順)

国名	国英名	記号	更新
スリランカ	Sri Lanka	LKA	
レソト	Lesotho	LSO	
リトアニア	Lithuania	LTU	
ルクセンブルク	Luxembourg	LUX	
ラトビア	Latvia	LVA	
マカオ	Macao	MAC	
モロッコ	Morocco	MAR	
モナコ	Monaco	MCO	
モルドバ	Moldova	MDA	
マダガスカル	Madagascar	MDG	
モルディブ	Maldives	MDV	
メキシコ	Mexico	MEX	
マーシャル諸島	Marshall Islands	MHL	
マケドニア	Macedonia	MKD	
マリ	Mali	MLI	
マルタ	Malta	MLT	
ミャンマー	Myanmar	MMR	
モンテネグロ	Montenegro	MNE	1.1追加
モンゴル	Mongolia	MNG	
北マリアナ諸島	Northern Mariana Islands	MNP	
モザンビーク	Mozambique	MOZ	
モーリタニア	Mauritania	MRT	
モントセラト	Montserrat	MSR	
マルチニーク島	Martinique	MTQ	
モーリシャス	Mauritius	MUS	
マラウイ	Malawi	MWI	
マレーシア	Malaysia	MYS	
マヨット島	Mayotte	MYT	
ナミビア	Namibia	NAM	
ニューカレドニア	New Caledonia	NCL	
ニジェール	Niger	NER	
ノーフォーク島	Norfolk Island	NFK	
ナイジェリア	Nigeria	NGA	
ニカラグア	Nicaragua	NIC	
ニウエ	Niue	NIU	
オランダ	Netherlands	NLD	
ノルウェー	Norway	NOR	
ネパール	Nepal	NPL	
ナウル	Nauru	NRU	
ニュージーランド	New Zealand	NZL	
オマーン	Oman	OMN	
パキスタン	Pakistan	PAK	
パナマ	Panama	PAN	
ピトケアン	Pitcairn	PCN	
ペルー	Peru	PER	
フィリピン	Philippines	PHL	
パラオ	Palau	PLW	
パプアニューギニア	Papua New Guinea	PNG	
ポーランド	Poland	POL	
プエルトリコ	Puerto Rico	PRI	
朝鮮民主主義人民共和国	Korea	PRK	
ポルトガル	Portugal	PRT	
パラグアイ	Paraguay	PRY	
パレスチナ	Palestinian Territory	PSE	1.1追加
フランス領ポリネシア	French Polynesia	PYF	
カタール	Qatar	QAT	
レユニオン	Reunion	REU	
ルーマニア	Romania	ROU	
ロシア	Russian Federation	RUS	
ルワンダ	Rwanda	RWA	
サウジアラビア	Saudi Arabia	SAU	
スーダン	Sudan	SDN	
セネガル	Senegal	SEN	
シンガポール	Singapore	SGP	

つづく

※国名は一般的な名称で表記。正式名称は、JIS X 0304（アルファベット 3 桁で表現）を参照のこと
「更新」欄は、変更時の EDI 標準フォーマット仕様書のバージョン番号と変更内容

表 17 原産地コード表 (5/5) (国名コード、英名 ABC 順)

[illegible]

国名	国英名	記号	更新
ユーゴスラビア	Jugoslavija	YUG	1.1廃止 (セルビア、モンテネグロへ分離したため廃止)

※国名は一般的な名称で表記。正式名称は、JIS X 0304（アルファベット3桁で表現）を参照のこと
「更新」欄は、変更時のEDI標準フォーマット仕様書のバージョン番号と変更内容

6 独自コード

6.1 出荷者コード

個人生産者を含む全国の花きの出荷者に、統一的なコード番号を割り当てるのは非常に困難で、標準化およびその維持管理は事実上不可能です。

花き EDI 標準フォーマットでは、出荷者コードは、5.2 項の系統 JA コードを持っている出荷者を除き、卸売会社が割り当てることになっています。その際、統一化を意識する必要はなく、各卸売会社固有の出荷者コードを割り当ててかまいません。卸売会社はその出荷者コードを出荷者本人に通知します。

この方法は、出荷者にとって望ましくないように思えます。なぜなら、複数の卸売会社と取引する出荷者は、卸売会社ごとに個別に連絡を取り、それぞれに異なる自分の出荷者コード（その卸売会社が自分を何と呼んでいるか）をすべて知る必要があるからです。そして、出荷する相手ごとに EDI メッセージ中の出荷者コードを使い分けなければなりません。

一見不都合に思える方式ですが、実際に EDI を実現する段になると、さして困難ではないことに気づきます。

出荷者が、卸売会社から出荷者コードを聞き出さなければならないのは、EDI を開始する最初の 1 回だけです。また、もとより卸売会社コードは必ず相手ごとに使い分けなければならないのですから、それに連動させて出荷者コードも使い分けられれば、実装は容易でしょう。

卸売会社側でも、一度割り当てた出荷者コードを変更することは、頻度が低いと考えられるので、維持管理には好都合です。

6.2 その他の独自コード（拡張項目）

花き EDI 標準フォーマットでは、独自コードを極力排し標準コードだけに合わせていく、という考え方はしていません。むしろ、独自コードも活用の余地があれば積極的に活用していくという考え方を採っています。それは、明細レコードに拡張項目として、独自コードを埋め込める部分を用意した点に表れています。

独自コードを相手に伝えるということは、そのコードが相手にとって意味のないものであっても、必ずしもむだなことではありません。

理由は以下の 2 点です。

① 相手の利便性向上

相手から独自コードをもらうと、たとえば卸売会社が仕切情報を返すとき、出荷者の独自コードを埋めてあげることができます。それにより、出荷者の重要な業務の 1 つである照合の効率が改善します。同様に、出荷者が、卸売会社の独自コードが入った仕切情報を再利用して出荷情報を作成すると、出荷情報に卸売会社の独自コードを埋めてあげることができ、卸売会社の荷受の効率が向上します。

② コード変換表への発展

日常的な EDI の中で独自コードをやり取りするうちに、名称などを手がかりに、お互いの独自コード同士の変換表を作ることができるようになります。変換表があると、標準コードを利用できない場合でも EDI の効率を向上させることができます。

どちらも、事務処理ソフトウェアに比較的高度な処理が要求されるため、誰もが実現できるしくみではありませんが、特定の出荷者と卸売会社の組み合わせに限れば、実現性は高いと考えられます。

花き EDI 標準フォーマットを利用する際は、拡張項目の独自コード部分を備忘録代わりに埋め込んでおくとい良いでしょう。

花き EDI 標準フォーマット仕様書 (Ver. 1.2)

発行日	平成 19 年 7 月 1 日 初版
	平成 27 年 10 月 14 日 改訂 (Ver 1.1)
	平成 28 年 10 月 1 日 改訂 (Ver 1.2)
発行者	一般社団法人日本花き卸売市場協会 東京都千代田区神田司町 2-7 福祿ビル (6 階)
協 力	JFE エンジニアリング株式会社 横浜市鶴見区末広町 2-1

コード例	FQSKGWISH2510150001;i=カーネーション,v=アバランチエ,s=60cm				
意味	コード部分	補足			
FlowraQR	FQ	全発行者で固定			
Self Managed	S	ベンダー様システムで発行する場合 S			
発行者コード	KGW	Flowra API がベンダー様に発行する発行者コード			
生産者識別子	ISH	ベンダー様で任意に設定いただける、生産者識別文字列			
ユニークコード	2510150001	ベンダー様で任意に設定いただける、ラベル識別文字列			
セパレータ	;	(カスタムデータ部がある場合は必須)			
カスタムデータ	i=カーネーション,v=アバランチエ,s=60cm				
※					
1 file					
EDI1.2 明細部の一番最後の項目の後に、その明細に対して発行したは個数分のQRコードを					

ファイル形式	CSV	詳細説明	送り状一覧画面の市場連携CSVボタンから出力され、MPSジャパンURLへアップロードするファイル	
文字セット	UTF-8			
ファイル名	MPSジャパン連携_yyyyMMddHHmmss			
区切り文字	カンマ			
囲い文字(ダブルクオート)	なし			
レコード長	可変長			
項目ヘッダ行	なし			
No.	項目名	最大桁数	書式	備考
1	明細識別番号	20		コード仕様書を参照
2	ラベルNo	20		コード仕様書を参照
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				

20251017000001KGWISH FQSKGWISH00125J17001
20251017000001KGWISH,FQSKGWISH00125J17002
20251017000002KGWISH,FQSKGWISH00125J17003

QR仕様			商品ラベルQRコード仕様															
<table><tr><td>ファイル形式</td><td></td></tr><tr><td>文字セット</td><td>SHIFT-JIS</td></tr><tr><td>ファイル名</td><td></td></tr><tr><td>区切り文字</td><td>, (カンマ)</td></tr><tr><td>囲い文字 (ダブルクオート)</td><td>なし</td></tr><tr><td>レコード長</td><td></td></tr><tr><td>項目ヘッダ行</td><td>なし</td></tr></table>		ファイル形式		文字セット	SHIFT-JIS	ファイル名		区切り文字	, (カンマ)	囲い文字 (ダブルクオート)	なし	レコード長		項目ヘッダ行	なし	詳細説明	QRコード仕様	ラベルNoの最後は必ず ; (セミコロン) にする
ファイル形式																		
文字セット	SHIFT-JIS																	
ファイル名																		
区切り文字	, (カンマ)																	
囲い文字 (ダブルクオート)	なし																	
レコード長																		
項目ヘッダ行	なし																	
No.	項目名	最大桁数	書式	備考														
1	ラベルNo	20	FQSKGWISH00125J16001;	FlowraQR、SelfManaged、発行者コード、生産者識別、ラベルNo、セミコロン														
2	生産者	8		文字数														
3	品名	16		文字数														
4	品種名	16		文字数														
5	等階級	8		文字数														
6	入数	3		文字数														
7	注文区分	30																
8	備考	30																
9	モード	1		0:通常モード、1:前売りモード														
		<table><tr><td>総最大バイト数</td></tr><tr><td>78 ←カンマ含む</td></tr></table>			総最大バイト数	78 ←カンマ含む												
総最大バイト数																		
78 ←カンマ含む																		

QR仕様			バーコードブック		
------	--	--	----------	--	--

ファイル形式				詳細説明	QRコード仕様
文字セット		SHIFT-JIS			
ファイル名					
区切り文字		,(カンマ)			
囲い文字(ダブルクオート)					
レコード長					
項目ヘッダ行					
No	項目名	最大桁数	書式	備考	
1	識別子	2		01：出荷市場 02：輸送会社 03：輸送手段	
2	出荷市場コード	6		識別子02の場合でも適当な値を入力する	
3	出荷市場名	60			
4					
5					
6					
7					
8					

総最大バイト数
68